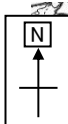
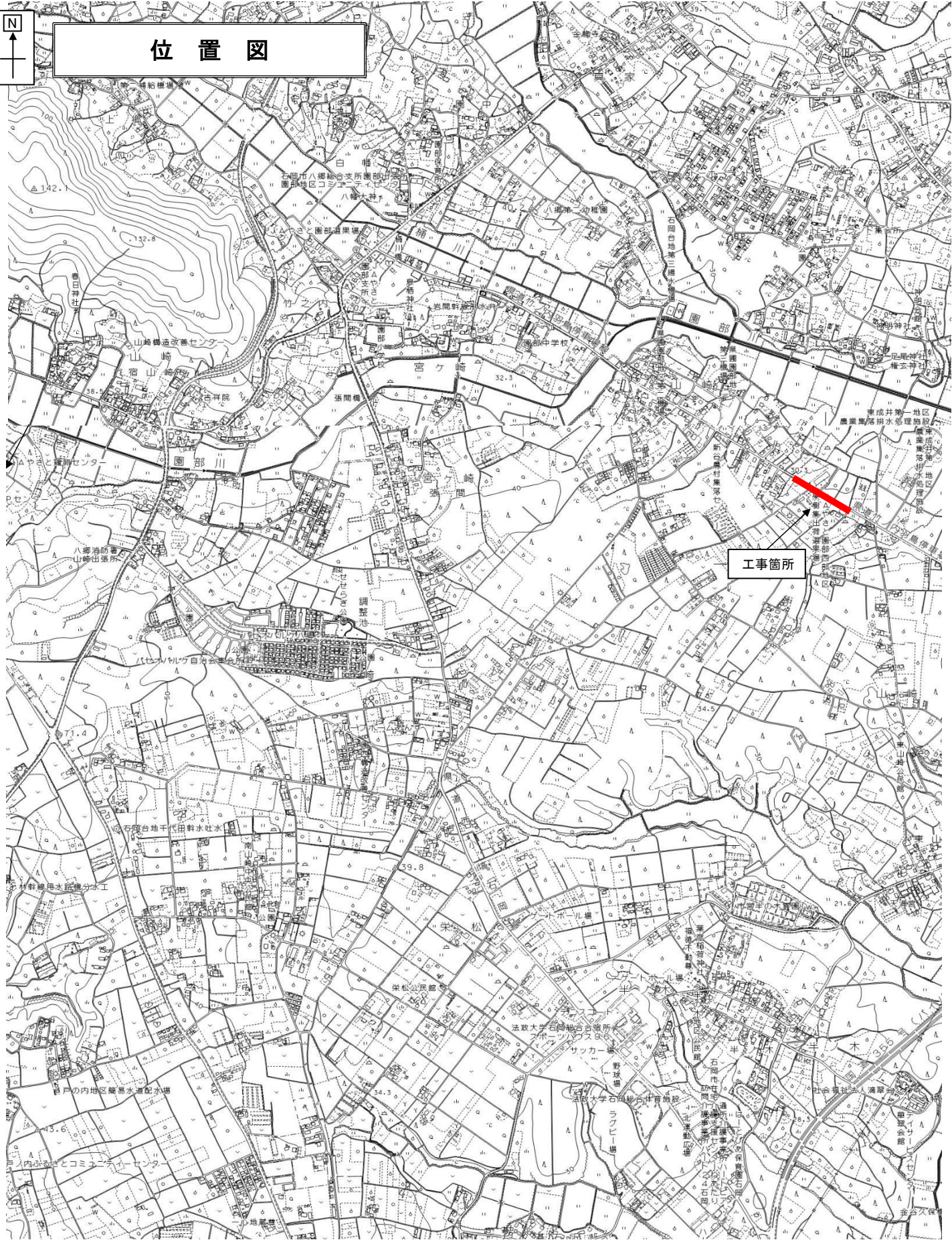


工事起工 概要書

			部 長	次 長	課 長	課長補佐	課 員	課 員	審 査 員	設 計 者	
執行年度			平成 30 年度								
工事番号 工事名			29・30国補特環合併第1号管渠工事					起工 設計書			
工事場所 又は履行場所			石岡市 山崎								
施工方法			原契約年月日				年 月 日				
工期又は 履行期間			平成 年 月 日 から平成 年 月 日 まで 90 日間								
受注者											
費 目			起 工		第1回変更		増 減 (△)				
起 工 額									変更請負に付する工事価格 =変更積算工事価格×請負比率		
請負(委託) に付する額									請負比率: $\frac{\text{起工(前回変更)時の請負決定額}}{\text{起工(前回変更)時の積算額}}$		
工事(業務) 価 格									(小数第7位切り捨て6位止め)		
測量試験費 又は工事雑費									変更積算工事価格 - 円		
消費税相当額									請負比率 -		
請負(委託) 決 定 額									変更工事価格 - 円		
工 事 概 要											
内 容			規格1	数量1	単位1	規格2	数量2	単位2	規格3	数量3 単位3	
管路(開削)工事			L =	210.0	m	φ =	150	mm	土被り	m	
管布設工VUφ150			L = 145.3 m								
管布設工PRPφ150			L = 61.1 m								
組立1号人孔			N = 5.0 基								
汚水柵及び取付管設置			N = 9.0 箇所								
付帯工(仮・本復旧)			1.0 式								
変更理由											



位置図



特記仕様書

第1章 総則

本工事の施工にあたっては、「契約約款」「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」「茨城県土木工事施工管理基準」「茨城県土木工事出来高及び品質の規格値」「写真管理基準（案）」並びに本仕様書に基づき施工するものとする。

第2章 工事数量

当該工事における工事数量は、別紙「工事数量総括（内訳）表」のとおりとする。

第3章 現場条件

1. 作業時間帯

本工事の作業時間帯は、下記に示すとおりとする。なお、関係機関との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

作業開始 午前9時00分

作業終了 午後5時00分

2. 安全管理

(1) 茨城県公安委員会告示第3号（平成19年2月22日付け）で指定された路上で交通規制を行う場合は有資格者（交通誘導員A）を適宜配置すること。また、その他の路線についても警備員（交通誘導員B）を適宜配置し一般交通等に支障を及ぼさないように十分に注意し施工するものとする。

また、受注者は工事の着工前に警備員の資格証明の写しを監督員に提出するものとする。

(2) 工事中の安全施設は、地域住民の安全を守り、トラブルを防ぐために十分な施設を設置するとともに、その管理徹底を図り地域住民の安全な通行を図り事故防止に努めなければならない。また、休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施するものとする。

3. 使用機械

本工事の施工にあたっては、設計書に記載されている機械を使用するものとし記載されていない機械については使用しないこと。ただし、現場条件等により使用が困難な場合は監督員と協議するものとする。

また、設計書に明記してある排出ガス対策型の機械を使用する場合は、使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

なお、調達が困難な場合は、その旨の理由書を監督員に提出し承認を受けること。

4. 地下埋設構造物

(1) 工事箇所中存在する地下埋設物については、事前調査を行い位置・構造・種別において熟知し、場合によっては試験掘りを行い作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・処置方法について周知徹底を図り事故防止に努めなければならない。

(2) 地下埋設構造物が存在することが判明したとき、又は発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。また地下埋設構造物管理者と綿密な連絡をとり十分に協調を保つとともに、工事前及び必要に応じ工事の各段階において施工方法、防護方法等について協議し施工しなければならない。

(3) 埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

5. 廃棄物の処理及び再資源化

(1) 本工事の施工に伴って発生する廃棄物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとし、指定処分については監督員の指示に基づくものとする。

(2) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、分別解体等及び再資源化の実施について適正な措置を講ずることとする。

(3) 受注者は、分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条第 1 項に基づき、以下の事項を書面に記載し、様式 1（平成 14 年 5 月 29 日付け事務連絡「公共建設工事における建設リサイクル法に関する事務手続きの当面の運用について（通知）」の様式 1）により監督員に報告すること。

- I. 再資源化が完了した日
- II. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
- III. 再資源化等に要した費用

6. 付近の建物等への影響

受注者は工事着手前に近接建物及び構造物の写真撮影を行い工事による影響か否か判断できるようにし、工事による影響があると予想される時及び影響の出た時は、受注者の負担において必要書類を作成し監督員に提出しなければならない。またその処理、対策については監督員と協議しなければならない。

7. 過積載の防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材等を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不正改造をしたダンプカー及び不正表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと、並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。
- (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、又は不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (7) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者、又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。

8. 不正軽油の使用防止

本工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

- (1) 現場で不正軽油を使用しないこと。
- (2) 現場で不正軽油を使用させないこと。
- (3) 不正軽油を購入しないこと。
- (4) 取引関係にある運送事業者等が不正軽油を使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 下請契約の相手方又は燃料納入業者を選定するにあたっては、不正軽油を使用する者又は不正軽油を販売する者を排除すること。
- (6) 現場で県税事務所職員が行う使用燃料の抜き取り調査に協力するとともに、調査の際は現場代理人が立ち会うこと。
- (7) 当該工事に関して、法令（地方税法等）に違反していることが判明した場合は、直ちに監督員に報告すること。

9. 工事カルテ登録の対象工事

本工事は、工事カルテの登録対象工事であるので、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書第 1 編第 1 章 1-1-5 コリンス（CORINS）への登録」に則り、工事カルテの工事実績情報サービス（CORINS）への登録及び工事カルテ受領書写しの監督員への提出等を行わなければならない。

第4章 工事用地等

1. 工事用地等の使用及び返還

- (1) 工事を行うために必要な用地等については、施工に先立ち、用地境界、使用条件等の確認を行わなければならない。また、使用に際し必要な関係機関への申請・協議等は施工者の責任において遺漏無く行うものとする。
- (2) 工事期間中の資材置き場及び残土の仮置場等は、十分な安全施設を設置するとともに、その管理徹底を図り事故防止に努めなければならない。休日及び工事休止期間においては定期的にパトロール等を実施し安全の確保に努めること。
- (3) 工事用地等の返還に当たっては、使用条件に基づき必要な処置を講じた後、発注者に通知し、所有者の立会いを行ってから返還しなければならない。

第5章 工事用電力

1. 工事期間中に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第6章 工事材料

1. 材料

- (1) 工事に使用する材料については、「茨城県土木部・企業局土木工事共通仕様書」に定める条件を満たすものとし、使用前に材料使用届を監督員に提出し承諾を得なければならない。

2. 現場発生品

- (1) 現場発生品のうち路盤材は、管路埋戻しに再利用することとし、使用規模及び使用の可否について事前に監督員と協議し承認を得なければならない。
- (2) 発生土については、下記に示す土質試験を行い規定値以上のものについては、埋戻し土として使用するものとする。

コーン貫入試験 コーン指数 400kN/m² 以上

CBR 試験 67回3層のCBR 3.0%以上

- (3) 埋戻し土として使用不可と認められる発生土及び残土は、下記の場所に搬入すること。

搬入場所

茨城県石岡市染谷地内

石岡《(一財)茨城県建設技術管理センター》

I 工事着手前に、(一財)茨城県建設技術管理センター建設副産物リサイクル事業部(以下『管理センター』という。)より利用申し込み書類を取り寄せ、必要事項を記入のうえ監督員の確認を受けてから提出すること。

II 事前に土質試料を採取してコーン指数試験(含水比を含む)等を行い、試験結果を管理センターへ提出すること。

III 運搬10日以上前に、管理センターと運搬経路、工程、ストックヤード利用上の注意事項等を打ち合わせる。

IV スtockヤード利用料金は、管理センターの請求により支払うこと。

V この他、ストックヤード利用の詳細については、管理センターと協議のこと。

問合せ：一般財団法人 茨城県建設技術管理センター

建設副産物リサイクル事業部

水戸市青柳町4195

TEL029-227-5634/FAX029-227-8558

3. リサイクル材の率先利用

使用する資材は、リサイクル建設資材の率先利用を図るため「茨城県リサイクル建設資材率先利用指針」を遵守し、認定資材の利用に努める。

なお、本工事では次の認定資材を特段の理由がない限り使用するものとする。

受注者は、設計で新材が指定されている場合においても、Aグループに区分された認定資材

に代替できる場合は、積極的に努め、代替する旨について、施工計画書提出時に文書で提出し監督員の承諾を得なければならない。また、受注者は、設計で認定資材が指定されている場合で、その調達が困難な場合は、他の認定資材または新材に変更するものとし、その旨を文書で監督員に提出し承諾を得なければならない。

(1)認定資材使用一覧

施工箇所	品目	規格	再生原料等の指定
表層工	再生加熱アスファルト混合物	再生粗粒度アス(20) 再生密粒度アス(20)	指定しない
路床入替え	再生路盤材(再生碎石)	RB-40	指定しない
路盤工	再生路盤材(再生碎石)	RC-40	指定しない

第7章 施工計画

1. 工事計画

現場代理人は、工事請負契約後、施工計画書を提出し監督員と協議した後、工事に着手すること。

2. 検測

本工事の基準点及び水準点（B、M）は監督員の指示するものを検測して使用し、工事着手前に、平面図上の距離・現地盤高の確認を行うこと。また、工事施工上の納まりや、取り合いの関係で、材料・寸法・取付け位置・取付け工法等について止むを得ず行う軽微な変更及び測量誤差に起因する軽微な変更は、監督員と協議する。

3. 指定仮設

- (1) 本工事に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図書により難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (2) 受注者においても本仮設工に対する施工技術検討を行い、その内容を施工計画書に記載し、提出するものとする。
- (3) 工事の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

4. 任意仮設

- (1) 本工事に関する仮設にあたっては、現地の状況を十分把握し、安全性、経済性、細部構造等については、受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定し施工するものとする。
- (2) 上記の決定にあたっては、条件等に変更が生じた場合は、監督員と協議のうえ、決定・変更するものとする。

第8章 施工管理

1. 施工管理

「茨城県土木工事施工管理基準」に基づいて施工管理を行い、工事完了後速やかに施工管理報告書を提出すること。

2. 工程管理

施工計画書に基づき、適宜監督員と協議を行いながら適正な工程管理を行うものとする。

3. 安全管理

- (1) 工事中の安全管理については十分配慮するものとし、現場条件を考慮したものを具備するものとする。
- (2) 本工事で設置した仮設物については、定期的に見回りを実施するとともに、破損箇所を発見した場合またその恐れがある場合は、速やかに補修を行い安全の確保に努めること。

4. 工事記録写真

- (1) 「写真管理基準（案）」及び設計書に基づいて、各工種を測点毎に適切に撮影し、写真集

- に収めて、工事工程段階及び工事完了後提出する。
- (2) その他必要と認められたもの、監督員に指示されたものは撮影を行うこと。

第9章 その他

1. 現場管理

- (1) 工事完了後、工事のため混入又は飛散した石れき、木片・樹根・番線・ビニール紐・水系等の工事残材は速やかに除去しなければならない。
- (2) 運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損又は汚れが生じた場合は、すみやかに監督員に協議し補修及び清掃をしなければならない。

2. 契約等について

- (1) やむを得ない理由により、増額変更が生じる場合は、事前に担当課と財政課との協議が必要となるため、発注者は、受注者に通知して、工事の全部又は一部の施工を一時中止させることができる。その際、受注者は工事の続行に備え工事現場を維持し若しくは労働者、建設機械器具等を保持するための費用その他の工事の施工の一時中止に伴う増加費用などを負担しなければならない。

第10章 疑義

本工事において、不明な点又は疑義が生じた場合には、監督員と協議うえ、その指示に従うこと。

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
管路						
			1	式		
管きょ工(開削)						
			1	式		
管路土工						管路掘削 390.000 m3 管路砂埋戻 (管上30cm迄) 83.000 m3 管路RB-40埋戻 (管上30cm以上) 82.000 m3 路床入替え (RB-40、t=75cm) 140.000 m3 発生土処理 390.000 m3
			1	式		
管布設工						硬質塩化ビニル管 145.300 m リブ付硬質塩化ビニル管 61.100 m
			1	式		
管基礎工						砂基礎 (W=0.90m) 144.900 m 碎石基礎 (W=0.90m) 61.000 m
			1	式		
管路土留工						建て込み簡易土留 210.000 m 簡易土留め材質料 1.000 式
			1	式		
マンホール工						
			1	式		
組立マンホール工						組立1号マンホール 5.000 箇所
			1	式		
取付管およびます工						
			1	式		
管路土工						管路掘削 27.000 m3 管路砂埋戻 (管上30cm迄) 6.000 m3 管路RB-40埋戻 (管上30cm以上) 8.000 m3 路床入替え 7.000 m3 発生土処理 27.000 m3
			1	式		
ます設置工						ます 9.000 箇所
			1	式		
取付管布設工						取付管 29.900 m
			1	式		
付帯工						
			1	式		
舗装撤去工(仮復旧時)						舗装版切断 440.000 m 舗装版破碎 199.000 m2 殻運搬処理 20.000 m3
			1	式		
舗装仮復旧工						県道車道舗装 199.000 m2
			1	式		

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種 種別	数量	単位	金額	細別内訳
	舗装撤去工（本復旧時）	1	式		舗装版切断 5.000 m
					舗装版破碎 8.000 m ²
					路面切削 524.000 m ²
					殻運搬処理 26.800 m ³
	舗装本復旧工	1	式		県道車道舗装 531.000 m ²
	区画線工	1	式		溶融式区画線 223.000 m
	仮設工	1	式		
	交通管理工	1	式		交通誘導警備員 62.000 人日
	処分費	1	式		
	廃材処分	1	式		処分費 1.000 式
	直接工事費計	1	式		
	共通仮設	1	式		
	共通仮設費	1	式		
	運搬費	1	式		仮設材運搬費 4.400 t
					建設機械運搬費 2.000 台
	共通仮設費（率計上）	1	式		
	共通仮設費計	1	式		
	純工事費	1	式		
	現場管理費	1	式		
	工事原価	1	式		
	一般管理費等	1	式		

工事数量総括（内訳）表

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
契約保証費用				式		
			1			
工事価格				式		
			1			
消費税相当額				式		
			1			
請負工事費				式		
			1			

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
管路									
管きよ工(開削)									
管路土工									
管路掘削					390.000	m3			
機械掘削工(バックホ) バックホ規格(排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3))					390.000	m3			第0001号代価表
管路砂埋戻(管上30cm迄)					83.000	m3			
砂埋戻(BH0.2)					83.000	m3			第0003号代価表
管路RB-40埋戻(管上30cm以上)					82.000	m3			
碎石埋戻RB-40(BH0.2)					82.000	m3			第0006号代価表
路床入替え(RB-40、t=75cm)					140.000	m3			
路床入替工(RB-40、W=1.0m未満)					140.000	m3			第0007号代価表
発生土処理					390.000	m3			
発生土運搬工(BH0.2+4t積) 現場 ～仮置場(L=0.5km以内) ダンプトラック規格(ダンプトラック 4t積級), 運搬距離(実数入力)(0.5 km), DID区間(DID区間なし), バックホ規格(排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)), タイヤ損耗費(良好)					390.000	m3			第0009号代価表
積込(ルース) 土質(土砂), 作業内容(土量50,000m3未満)					390.000	m3			施工P 第0011号代価表

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				土砂等運搬 (石岡SY、L=8.4km) 土砂等発現場(標準),積込機種・規格(ハック山積0.8m ³ (平積0.6m ³),土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無)(9.5km以下)	390.000	m ³			施工P 第0012号代価表
				管布設工					
				硬質塩化ビニル管	145.300	m			
				硬質塩化ビニル管設置工(市場単価) 規格・仕様(呼び径 150mm),施工規模(20m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無)	145.300	m			第0013号代価表
				リブ付硬質塩化ビニル管	61.100	m			
				リブ付硬質塩化ビニル管設置工(市場単価) 規格・仕様(呼び径 150mm),施工規模(20m以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無)	61.100	m			第0014号代価表
				管基礎工					
				砂基礎 (W=0.90m)	144.900	m			
				砂基礎 (市場単価・機械施工)	13.000	m ³			第0015号代価表
				碎石基礎 (W=0.90m)	61.000	m			
				碎石基礎 (市場単価・機械施工)	5.000	m ³			第0017号代価表
				管路土留工					
				建て込み簡易土留	210.000	m			
				建込工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.0m以下)	58.000	m			第0019号代価表

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				建込工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.5m以下)	152.000	m			第0020号代価表
				引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.0m以下), クレーン賃料補正(標準(1.0))	58.000	m			第0021号代価表
				引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深(掘削深2.5m以下), クレーン賃料補正(標準(1.0))	152.000	m			第0022号代価表
				簡易土留め材賃料	1.000	式			
				簡易土留め材賃料 (H=2.0m)	36.000	m ²			第0023号代価表
				簡易土留め材賃料 (H=2.5m) VU	45.000	m ²			第0024号代価表
				簡易土留め材賃料 (H=2.5m) PRP	45.000	m ²			第0025号代価表
				マンホール工					
				組立マンホール工					
				組立1号マンホール	5.000	箇所			
				圧力開放型人孔鉄蓋(変形防止部材(ホルト含)付, 鍵付) φ600 T-25 勾配受H=110	5.000	個			
				転落防止はしご (φ600用) φ600	5.000	個			
				無収縮モルタル	0.060	m ³			第0026号代価表
				調整リング H=10cm、φ600	6.000	個			
				調整リング H=15cm、φ600	2.000	個			
				斜壁 (1号用) H=450mm	2.000	個			

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
			斜壁 (1号用)	H=600mm	3.000	個			
			管取付壁 (躯体フック) 1号用	H=900mm	1.000	個			
			管取付壁 (躯体フック) 1号用	H=1200mm	1.000	個			
			管取付壁 (躯体フック) 1号用	H=1500mm	3.000	個			
			底版 (1号用)	H=130mm	5.000	個			
			削孔費 (0号・楕円・1号用)	Φ150以下	6.000	箇所			
			人孔用可とう継手	Φ100	2.000	個			
			人孔用可とう継手	Φ150	8.000	個			
			底部工 (1号用, 標準用)		5.000	箇所			第0027号代価表
			組立マンホール設置工 (市場単価)	規格・仕様(1号(900mm) 3m以下), 施工規模(4箇所以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無)	5.000	箇所			第0031号代価表
			取付管およびます工						
			管路土工						
			管路掘削		27.000	m3			
			機械掘削工 (小型ハックホ)	小型ハックホ規格 (排対(1次)山積0.13m3 (平0.1m3))	27.000	m3			第0032号代価表
			管路砂埋戻 (管上30cm迄)		6.000	m3			
			砂埋戻 (BH0.1)		6.000	m3			第0034号代価表

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				管路RB-40埋戻 (管上30cm以上)	8.000	m3			
				砕石埋戻RB-40 (BH0.1)	8.000	m 3			第0036号代価表
				路床入替え	7.000	m3			
				路床入替工 (RB-40, W=1.0m未満)	7.000	m 3			第0007号代価表
				発生土処理	27.000	m3			
				発生土運搬工(BH0.1+2t積) 現場 ～仮置場 (L=0.5km以内) ダンプトラック規格(ダンプトラック 2t積級), 運搬距離 (実数入力) (0.5 km), DID区間(DID区間なし), バックホウ規格(小型(1次)山積0.13m3(平0.1m3)), タイヤ損耗費(良好)	27.000	m3			第0037号代価表
				積込(ルーズ) 土質(土砂), 作業内容(土量50,000m3未満)	27.000	m3			施工P 第0011号代価表
				土砂等運搬(石岡SY、L=8.4km) 土砂等発生現場(標準), 積込機種・規格(バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)), 土質(土砂(岩塊・玉石混り土含む)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無)(9.5km以下)	27.000	m3			施工P 第0012号代価表
				ます設置工					
				ます	9.000	箇所			
				ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価) 規格・仕様(ます径 200mm), 施工規模(5箇所以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 鋳鉄製防護蓋設置の有無(無)	4.000	箇所			第0039号代価表
				ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価) 規格・仕様(ます径 200mm), 施工規模(5箇所以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 鋳鉄製防護蓋設置の有無(有)	5.000	箇所			第0040号代価表

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				鑄鉄製防護蓋 (Φ200, 台座付) 汚水柵用 T-8	5.000	組			
				取付管布設工					
				取付管	29.900	m			
				取付管布設および支管取付工(市場単価) 規格・仕様(管径 100mm), 施工規模(5箇所以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 取付管長3m未満の場合の補正(無), 取付管長5m以上12m未満の補正(無), 本管材質コンクリート製・陶製の補正(無)	7.000	箇所			第0041号代価表
				取付管布設および人孔取付工(市場単価) 規格・仕様(管径 100mm), 施工規模(5箇所以上), 時間的制約を受ける場合の補正(無), 夜間作業補正(無), 取付管長3m未満の場合の補正(無), 取付管長5m以上12m未満の補正(無), 本管材質コンクリート製・陶製の補正(有)	2.000	箇所			第0042号代価表
				付帯工					
				舗装撤去工 (仮復旧時)					
				舗装版切断	440.000	m			
				As舗装版切断 舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)	440.000	m			施工P 第0043号代価表
				舗装版破碎	199.000	m2			
				As舗装版破碎 舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(10cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)	199.000	m2			施工P 第0044号代価表
				殻運搬処理	20.000	m3			

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
	As殻運搬	(L=8.2km)	殻発生作業(舗装版破碎), 積込工法区分(機械(騒音対策不要、厚15cm以下)), DID区間の有無(無し), 運搬距離(km) (DID区間無)	(11.5km以下), 費用の内訳(全ての費用)	20.000	m3			施工P 第0045号代価表
	舗装仮復旧工								
	県道車道舗装				199.000	m2			
	下層路盤	(RC-40、t=15cm)	平均厚さ(125mmを超え175mm以下), 材料(再生クラッシュ RC-40), 費用の内訳(全ての費用)		199.000	m2			施工P 第0046号代価表
	上層路盤	(M-30、t=15cm)	平均厚さ(125mmを超え150mm以下), 材料(粒度調整砕石 M-30), 費用の内訳(全ての費用)		199.000	m2			施工P 第0047号代価表
	基層	(再生粗粒度As、t=5cm)	平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)), 1層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm), 材料(再生粗粒度アスファルト混合物 (20)), 瀝青材料種類(プライムコート PK-3), 費用の内訳(全ての費用)		199.000	m2			施工P 第0048号代価表
	表層	(再生粗粒度As、t=5cm)	平均幅員(1.4m未満(仕上厚50mm以下)), 1層当平均仕上厚 50mm以下(50 mm), 材料(再生粗粒度アスファルト混合物 (20)), 瀝青材料種類(無し), 費用の内訳(全ての費用)		199.000	m2			施工P 第0049号代価表
	舗装撤去工	(本復旧時)							
	舗装版切断				5.000	m			
	As舗装版切断	舗装版種別(アスファルト舗装版), アスファルト舗装版厚(15cm以下), 費用の内訳(全ての費用)			5.000	m			施工P 第0043号代価表
	舗装版破碎				8.000	m2			
	As舗装版破碎	舗装版種別(アスファルト舗装版), 障害等の有無(無し), 騒音振動対策(不要), 舗装版厚(10cm以下), 積込作業の有無(有り), 費用の内訳(全ての費用)			8.000	m2			施工P 第0044号代価表

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
				路面切削	524.000	m2			
				路面切削 施工区分・平均切削深さ(全面切削6cm以下(4000m2以下)),段差すりつけの撤去作業(無し),費用の内訳(全ての費用)	524.000	m2			施工P 第0050号代価表
				殻運搬処理	26.800	m3			
				As殻運搬(掘削材)(L=8.2km) 殻発生活業(舗装版破碎),積込工法区分(機械(騒音対策不要,厚15cm以下)),DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無し)(11.5km以下),費用の内訳(全ての費用)	0.800	m3			施工P 第0045号代価表
				As殻運搬(路面切削)(L=8.2km) DID区間の有無(無し),運搬距離(km)(DID区間無し)(9.0km以下),費用の内訳(全ての費用)	26.000	m3			施工P 第0051号代価表
				舗装本復旧工					
				県道車道舗装	531.000	m2			
				不陸整正(M-30、t=2cm) 補足材料の有無(有り),補足材料平均厚さ(17mm以上21mm未満),補足材料(粒度調整砕石 M-30),費用の内訳(全ての費用)	8.000	m2			施工P 第0052号代価表
				基層(車道・路肩部) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生粗粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(プライムコート PK-3),費用の内訳(全ての費用)	8.000	m2			施工P 第0053号代価表
				表層(再生密粒度As、t=5cm) 平均幅員(1.4m以上),1層当平均仕上厚 70mm以下(50 mm),材料(再生密粒度アスファルト混合物(20)),瀝青材料種類(タックコート PK-4),費用の内訳(全ての費用)	531.000	m2			施工P 第0054号代価表
				区画線工					
				溶解式区画線	223.000	m			

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置（実線・白・15cm） 夜間作業の有無（無し）、施工方法区分（熔融式手動）、豪雪補正の有無（無し）、規格・仕様区分（実線 15cm）、時間的制約の有無（無し）、塗布厚（1.5mm）、排水性舗装に施工する場合の補正（無し）、未供用区間の場合の補正（無し）、熔融式塗料規格（含有量15～18%）、塗料区分（白）、プライマー規格（アスファルト舗装）、費用の内訳（全ての費用）	200.000	m			第0055号代価表
区画線設置（破線・白・30cm） 夜間作業の有無（無し）、施工方法区分（熔融式手動）、豪雪補正の有無（無し）、規格・仕様区分（破線 30cm）、時間的制約の有無（無し）、塗布厚（1.5mm）、排水性舗装に施工する場合の補正（無し）、未供用区間の場合の補正（無し）、熔融式塗料規格（含有量15～18%）、塗料区分（白）、プライマー規格（アスファルト舗装）、費用の内訳（全ての費用）	4.000	m			第0056号代価表
区画線設置（文字・黄・15cm換算） 夜間作業の有無（無し）、施工方法区分（熔融式手動）、豪雪補正の有無（無し）、規格・仕様区分（矢印・記号・文字 15cm換算）、時間的制約の有無（無し）、塗布厚（1.5mm）、排水性舗装に施工する場合の補正（無し）、未供用区間の場合の補正（無し）、熔融式塗料規格（含有量15～18%）、塗料区分（黄）、プライマー規格（アスファルト舗装）、費用の内訳（全ての費用）	19.000	m			第0057号代価表
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員	62.000	人日			
交通誘導警備員B 作業区分（昼間勤務（交替要員無し））	62.000	人日			第0058号代価表
処分費					
廃材処分					
処分費	1.000	式			

本工事費内訳書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 掘削材 40cm以下	49.000	t			
アスファルト廃材処理費(中間処理施設) 切削材 40cm以下	62.000	t			
ストックヤード利用料金 発生土搬入	410.000	m ³			
直接工事費計					
共通仮設					
共通仮設費					
運搬費					
仮設材運搬費	4.400	t			
仮設材等の運搬(簡易土留め材) 土浦市～L=23.1km、往路 基本運賃(実数入力)(円/t)、運搬割増率 (各種(実数入力)), 運搬割増率(実数入力) (0), その他の諸料金の有無(無)	4.400	t			第0059号代価表
仮設材等の運搬(簡易土留め材) 土浦市～L=23.1km、復路 基本運賃(実数入力)(円/t)、運搬割増率 (各種(実数入力)), 運搬割増率(実数入力) (0), その他の諸料金の有無(無)	4.400	t			第0059号代価表
仮設材等の積み取り卸し費 作業区分(積み、取卸し(往復分))	4.400	t			第0060号代価表
建設機械運搬費	2.000	台			

本 工 事 費 内 訳 書

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
貨物自動車による運搬(1車1回) 運搬区分(路面切削機(ホイール廢材積込 付)2.0m),基本運賃料金(実数入力)(円),悪路割増区間基本運賃料金(実数)(円),深夜早朝割増の有無(無),冬期割増区間 基本運賃料金(実数)(円),地区割増料(実 数入力)(円),その他の諸料金(実数入 力)(円),有料道路利用料(実数入力)(円)	2.000	台			第0061号代価表
共通仮設費(率計上)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等					
契約保証費用					
工事価格					
消費税相当額					
請負工事費					

第 0001 号 代価表 機械掘削工(バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ[クロー]排対(1次)山積0.28m3(平積0.2m3)		時間			第0002号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	バックホ規格	1	排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 0002 号 代価表 バックホウ[クローラ]排対(1次)山積0.28m³(平積0.2m³)

1.000 時間 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人			
軽油 1.2号	6.300	L			
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第1次) 山積0.28m ³		時間			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称

第 0003 号 代価表 砂埋戻 (BH0.2)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砂 埋め戻し用	1.330	m3			
機械投入埋戻工(バックホ) バックホ規格(排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)),タン バ締固め数量(m3)(実数)(100 m3)	1.000	m3			第0004号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0004 号 代価表 機械投入埋戻工(バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ[クロー]排対(1次)山積0.28m3(平積0.2m3)		時間			第0002号 代価表 20180901
タンパ 締固め	100.000	m3			施工P 第0005号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	バックホ規格	1	排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)
J 0 2	タンパ締固め数量(m3) (実数)	100	100 m3

第 0005 号 代価表 タンパ締固め

施工P(機1.48%, 労97.36%, 材1.16%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
タンパ及びランマ 質量 60～80kg	1.480	%			K1
特殊作業員	52.010	%			R1
普通作業員	45.350	%			R2
ガソリン レギュラー	1.160	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

J 0 1 条件名称 費用の内訳 入力値 1 入力名称 全ての費用

第 0006 号 代価表 砕石埋戻RB-40 (BH0.2)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
再生クラッシャーラン RB-40	1.330	m3			
機械投入埋戻工(バックホ) バックホ規格(排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)),タン バ締固め数量(m3)(実数)(100 m3)	1.000	m3			第0004号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0007 号 代価表 路床入替工 (RB-40, W=1.0m未満)

1.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
再生クラッシャーラン RB-40	1.330	m ³			
埋戻し 施工方法(最大埋戻幅1m未満)	1.000	m ³			施工P 第0008号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0008 号 代価表 埋戻し

施工P(機7.00%, 労90.46%, 材2.54%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第1次) 山積0.45m ³	6.230	%			K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg	0.770	%			K2
普通作業員	54.980	%			R1
特殊作業員	27.000	%			R2
運転手 (特殊)	8.480	%			R3
軽油 1.2号	1.940	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.600	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

J 0 1 条件名称
施工方法

入力値
4

入力名称
最大埋戻幅1m未満

第 0009 号 代価表 発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み

10.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ダンプトラック[オムロート・テイエール]4t積級 機械損耗部品補正(良好)		日			第0010号 代価表 20180901
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 ダンプトラック規格		1		ダンプトラック 4t積級	
J 0 2 運搬距離 (実数入力)		0.5		0.5 km	
J 0 3 DID区間		1		DID区間なし	
J 0 4 バック杓規格		3		排対(1次)山積0.28m3(平0.2m3)	
J 0 5 タイヤ損耗費		2		良好	

第 0010 号 代価表 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]4t積級

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (一般)		人			
軽油 1. 2号	34.000	L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 4 t 積級 良好 供用日		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 機械損耗部品補正	入力値 2	入力名称 良好
-------	------------------	----------	------------

第 0011 号 代価表 積込(ルース)

施工P(機46.70%, 労38.54%, 材14.76%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.8m ³	46.700	%			K1
運転手(特殊)	38.540	%			R1
軽油 1.2号	14.760	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土質	1	土砂
J02 作業内容	1	土量50,000m ³ 未満

第 0012 号 代価表 土砂等運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 土砂等発生現場	1	標準
J02 積込機種・規格	1	バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
J03 土質	1	土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J04 DID区間の有無	1	無し
J05 運搬距離 (km) (DID区間無)	11	9.5km以下

第 0013 号 代価表 硬質塩化ビニル管設置工(市場単価)

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 呼び径150mm	1.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		1		呼び径 150mm	
J 0 2 施工規模		1		20m以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	

第 0014 号 代価表 リブ付硬質塩ビ管設置工(市場単価)

1.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
リブ付硬質塩ビ管設置工(材工共) 呼び径150mm	1.000	m			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		1		呼び径 150mm	
J 0 2 施工規模		1		20m以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	

第 0015 号 代価表 砂基礎（市場単価・機械施工）

1.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砂 埋め戻し用	1.260	m ³			
砂基礎設置工(機械施工)(市場単価) 施工規模(10m ³ 以上),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無)	1.000	m ³			第0016号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0016 号 代価表 砂基礎設置工(機械施工)(市場単価)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要												
砂基礎工(手間のみ) 砂基礎設置 機械施工	1.000	m3															
合計																	
			単位当り														
<table border="0"> <thead> <tr> <th>条件名称</th> <th>入力値</th> <th>入力名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J 0 1 施工規模</td> <td>1</td> <td>10m3以上</td> </tr> <tr> <td>J 0 2 時間的制約を受ける場合の補正</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>J 0 3 夜間作業補正</td> <td>2</td> <td>無</td> </tr> </tbody> </table>						条件名称	入力値	入力名称	J 0 1 施工規模	1	10m3以上	J 0 2 時間的制約を受ける場合の補正	2	無	J 0 3 夜間作業補正	2	無
条件名称	入力値	入力名称															
J 0 1 施工規模	1	10m3以上															
J 0 2 時間的制約を受ける場合の補正	2	無															
J 0 3 夜間作業補正	2	無															

第 0017 号 代価表 砕石基礎（市場単価・機械施工）

1.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
再生クラッシャーラン RB-40	1.330	m ³			
砕石基礎設置工(機械施工)(市場単価) 施工規模(10m ³ 未満),時間的制約を受ける場合の補正(無),夜間作業補正(無)	1.000	m ³			第0018号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0018 号 代価表 砕石基礎設置工(機械施工)(市場単価)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砕石基礎工(手間のみ) 砕石基礎設置 機械施工	1.000	m3			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		
J 0 1	施工規模	2	10m3未満		
J 0 2	時間的制約を受ける場合の補正	2	無		
J 0 3	夜間作業補正	2	無		

第 0019 号 代価表 建込工(たて込み簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ[クローラ]排対(1次)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)		時間			第0002号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 掘削深	入力値 2	入力名称 掘削深2.0m以下
-------	-------------	----------	-------------------

第 0020 号 代価表 建込工(たて込み簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ[クローラ]排対(1次)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)		時間			第0002号 代価表 20180901
合計					
			単位当り		
J 0 1	条件名称 掘削深	入力値 3	入力名称 掘削深2.5m以下		

第 0021 号 代価表 引抜き工(たて込み簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	掘削深	2	掘削深2.0m以下
J 0 2	クレーン賃料補正	1	標準 (1.0)

第 0022 号 代価表 引抜工(たて込み簡易土留)

10.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	掘削深	3	掘削深2.5m以下
J 0 2	クレーン賃料補正	1	標準 (1.0)

第 0023 号 代価表 簡易土留め材賃料 (H=2.0m)

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
簡易土留め材賃料 H=2.0m		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0024 号 代価表 簡易土留め材賃料 (H=2.5m) VU

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
簡易土留め材賃料 H=2.5m		日			
簡易土留め材整備費 H=3.5m以下	1.000	m ²			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0025 号 代価表 簡易土留め材賃料 (H=2.5m) PRP

1.000 m² 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
簡易土留め材賃料 H=2.5m		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0026 号 代価表 無収縮モルタル

1.000 m³ 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
無収縮剤 セメント系 プレミックスタイプ	1,875.000	k g			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0027 号 代価表 底部工 (1号用, 標準用)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
コンクリート (F18-8-25(20)-BB) 構造物種別(無筋・鉄筋構造物), 施工条件(打設量10 m ³ /日未満かつ高2m以下), コンクリート規格(18-8-25 (高 炉)), 養生工の種類(一般養生), 現場内小運搬の有 無(無し), 費用の内訳(全ての費用)	0.170	m ³			施工P 第0028号 代価表 20180901
モルタル上塗りマンホール用 配合比(配合比 1 : 2), モルタル厚さ(10~30mm) (実数 入力) (20 mm), セメント種類(普通)	0.710	m ²			第0029号 代価表 20180901
再生砕石RC-40 (土浦土木管内) 運搬距離40km以内	0.230	m ³			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称	入力値	入力名称			

第 0028 号 代価表 コンクリート

施工P(機0.00%, 労32.33%, 材67.67%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	14.890	%			R1
特殊作業員	8.700	%			R2
世話役	6.360	%			R3
生コンクリート W/C比指定無し 18-8-25 (20) 高炉	67.670	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 構造物種別	1	無筋・鉄筋構造物
J 0 2 施工条件	2	打設量10m3/日未満かつ高2m以下
J 0 3 コンクリート規格	26	18-8-25 (高炉)
J 0 5 養生工の種類	2	一般養生
J 0 7 現場内小運搬の有無	2	無し
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0029 号 代価表 モルタル上塗りマンホール用

1.000 m2 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要																
左官		人																			
普通作業員		人																			
モルタル練	0.020	m3			施工P 第0030号 代価表 20180901																
合計																					
			単位当り																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 40%;">条件名称</th> <th style="width: 15%;">入力値</th> <th style="width: 30%;">入力名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J 0 1</td> <td>配合比</td> <td>2</td> <td>配合比 1 : 2</td> </tr> <tr> <td>J 0 2</td> <td>モルタル厚さ(10~30mm) (実数入力)</td> <td>20</td> <td>20 mm</td> </tr> <tr> <td>J 0 3</td> <td>セメント種類</td> <td>1</td> <td>普通</td> </tr> </tbody> </table>							条件名称	入力値	入力名称	J 0 1	配合比	2	配合比 1 : 2	J 0 2	モルタル厚さ(10~30mm) (実数入力)	20	20 mm	J 0 3	セメント種類	1	普通
	条件名称	入力値	入力名称																		
J 0 1	配合比	2	配合比 1 : 2																		
J 0 2	モルタル厚さ(10~30mm) (実数入力)	20	20 mm																		
J 0 3	セメント種類	1	普通																		

第 0030 号 代価表 モルタル練

施工P(機0.00%, 労60.62%, 材39.38%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
普通作業員	60.620	%			R1
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入	29.500	%			Z1
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目	9.880	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 セメント種類	1	普通
J02 混合比	2	1:2
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0031 号 代価表 組立マンホール設置工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		4		1号(900mm) 3m以下	
J 0 2 施工規模		1		4箇所以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	

第 0032 号 代価表 機械掘削工(小型バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホ運転[コーラ型](1次)山積0.13m3(平積0.1m3)		日			第0033号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

	条件名称	入力値	入力名称
J 0 1	小型バックホ規格	2	排対(1次)山積0.13m3(平0.1m3)

第 0033 号 代価表 小型バックホウ運転[クローラ型] (1次)山積0.13m3 (平積0.1m3)

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人			
軽油 1. 2号	25.000	L			
小型バックホウ (クローラ) [標準] 排出ガス対策型 (第1次基準) 山積0.13m3		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		

第 0034 号 代価表 砂埋戻 (BH0.1)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
砂 埋め戻し用	1.330	m3			
機械投入埋戻工(小型バックホ) 小型バックホ規格(排対(1次)山積0.13m3(平0.1m3)), タンバ締固め数量(m3)(実数)(100 m3)	1.000	m3			第0035号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称

入力値

入力名称

第 0035 号 代価表 機械投入埋戻工(小型バックホ)

100.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホ運転[コーラ型](1次)山積0.13m3(平積0.1m3)		日			第0033号 代価表 20180901
タンパ 締固め	100.000	m3			施工P 第0005号 代価表 20180901
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 小型バックホ規格	2	排対(1次)山積0.13m3(平0.1m3)
J 0 2 タンパ締固め数量(m3) (実数)	100	100 m3

第 0036 号 代価表 砕石埋戻RB-40 (BH0.1)

1.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
再生クラッシャーラン RB-40	1.330	m3			
機械投入埋戻工(小型バックホ) 小型バックホ規格(排対(1次)山積0.13m3(平0.1m3)), タンバ締固め数量(m3)(実数)(100 m3)	1.000	m3			第0035号 代価表 20180901
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	

第 0037 号 代価表 発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み

10.000 m3 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
ダンプトラック[オムロート・ティセール]2t積級 機械損耗部品補正(良好)		日			第0038号 代価表 20180901
合計			単位当り		
条件名称		入力値	入力名称		
J 0 1 ダンプトラック規格		2	ダンプトラック 2t積級		
J 0 2 運搬距離 (実数入力)		0.5	0.5 km		
J 0 3 DID区間		1	DID区間なし		
J 0 4 バック杓規格		4	小型(1次)山積0.13m3(平0.1m3)		
J 0 5 タイヤ損耗費		2	良好		

第 0038 号 代価表 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]2t積級

1.000 日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
運転手 (一般)		人			
軽油 1. 2号	22.000	L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 2～3 t 積級 良好 供用日		供用日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

J 0 1	条件名称 機械損耗部品補正	入力値 2	入力名称 良好
-------	------------------	----------	------------

第 0039 号 代価表 ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
塩化ビニル製ます設置工(材工共) ます(径200)	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		2		ます径 200mm	
J 0 2 施工規模		1		5箇所以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	
J 0 5 鋳鉄製防護蓋設置の有無		2		無	

第 0040 号 代価表 ます設置工(塩化ビニル製)(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
塩化ビニル製ます設置工(材工共) ます(径200)	1.000	箇所			
塩化ビニル製ます設置工 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費(手間のみ)	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 規格・仕様	2	ます径 200mm
J 0 2 施工規模	1	5箇所以上
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正	2	無
J 0 4 夜間作業補正	2	無
J 0 5 鋳鉄製防護蓋設置の有無	1	有

第 0041 号 代価表 取付管布設および支管取付工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	概要
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径100	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		1		管径 100mm	
J 0 2 施工規模		1		5箇所以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	
J 0 5 取付管長3m未満の場合の補正		2		無	
J 0 6 取付管長5m以上12m未満の補正		2		無	
J 0 7 本管材質コンクリート製・陶製の補正		2		無	

第 0042 号 代価表 取付管布設および支管取付工(市場単価)

1.000 箇所 当り

名称	数量	単位	単価	金額	概要
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径100	1.000	箇所			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 規格・仕様		1		管径 100mm	
J 0 2 施工規模		1		5箇所以上	
J 0 3 時間的制約を受ける場合の補正		2		無	
J 0 4 夜間作業補正		2		無	
J 0 5 取付管長3m未満の場合の補正		2		無	
J 0 6 取付管長5m以上12m未満の補正		2		無	
J 0 7 本管材質コンクリート製・陶製の補正		1		有	

第 0043 号 代価表 舗装版切断

施工P(機7.02%, 労54.79%, 材38.19%, 市0.00%)
1.000 m 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級	4.500	%			K1
特殊作業員	18.790	%			R1
普通作業員	16.350	%			R2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ	35.440	%			Z1
ガソリン レギュラー	1.760	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 舗装版種別	1	アスファルト舗装版
J 0 2 アスファルト舗装版厚	1	15cm以下
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用

第 0044 号 代価表 舗装版破碎

施工P(機8.85%, 労85.77%, 材5.38%, 市0.00%)
1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	8.850	%			K1
普通作業員	40.110	%			R1
世話役	23.180	%			R2
運転手 (特殊)	22.480	%			R3
軽油 1.2号	5.380	%			Z1
			(標準単価 積算単価)
条件名称		入力値		入力名称	
J01 舗装版種別		1		アスファルト舗装版	
J02 障害等の有無		1		無し	
J03 騒音振動対策		1		不要	
J04 舗装版厚		3		10cm以下	
J06 積込作業の有無		1		有り	
J07 費用の内訳		1		全ての費用	

第 0045 号 代価表 殻運搬

施工P(機49.71%, 労37.76%, 材12.53%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	49.710	%			K1
運転手 (一般)	37.760	%			R1
軽油 1.2号	12.530	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 殻発生作業	2	舗装版破碎
J 0 2 積込工法区分	4	機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)
J 0 3 DID区間の有無	1	無し
J 1 0 運搬距離 (km) (DID区間無)	5	11.5km以下
J 1 6 費用の内訳	1	全ての費用

第 0046 号 代価表 下層路盤(歩道部)

施工P(機5.81%, 労62.12%, 材32.07%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	3.010	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.640	%			K2
普通作業員	26.140	%			R1
運転手(特殊)	21.920	%			R2
特殊作業員	12.260	%			R3
再生クラッシャーラン RC-40	30.630	%			Z1
軽油 1.2号	1.400	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	3	125mmを超え175mm以下
J02 材料	6	再生クラッシャー RC-40
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0047 号 代価表 上層路盤(歩道部)

施工P(機5.31%, 労56.66%, 材38.03%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m ³ (平積0.08m ³)	2.750	%			K1
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.410	%			K2
普通作業員	23.850	%			R1
運転手(特殊)	19.990	%			R2
特殊作業員	11.180	%			R3
粒度調整碎石 M-30	36.730	%			Z1
軽油 1.2号	1.270	%			Z2
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均厚さ	2	125mmを超え150mm以下
J02 材料	5	粒度調整碎石 M-30
J03 費用の内訳	1	全ての費用

第 0048 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機0.52%, 労43.10%, 材56.38%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t	0.300	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60kg	0.150	%			K2
特殊作業員	19.390	%			R1
普通作業員	13.530	%			R2
世話役	3.920	%			R3
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	51.340	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.890	%			Z2
ガソリン レギュラー	0.100	%			Z3
軽油 1.2号	0.030	%			Z4
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0049 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機0.47%, 労39.98%, 材59.55%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
振動ローラ (舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6 t	0.300	%			K1
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40~60 kg	0.150	%			K2
特殊作業員	19.850	%			R1
普通作業員	13.850	%			R2
世話役	4.020	%			R3
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物(20)	59.420	%			Z1
ガソリン レギュラー	0.100	%			Z2
軽油 1.2号	0.030	%			Z3
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物(20)
J06 瀝青材料種類	5	無し
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第 0050 号 代価表 路面切削

施工P(機55.13%, 労38.65%, 材6.22%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
路面切削機 [ホイール式・廃材積込装置付] 切削幅2.0m 深さ23cm	34.030	%			K1
路面清掃車 [ブラシ・四輪式] ホップ容量 1.5m ³	6.820	%			K2
普通作業員	13.740	%			R1
世話役	3.960	%			R2
特殊作業員	3.910	%			R3
運転手 (特殊)	3.840	%			R4
軽油 1.2号	4.610	%			Z1
			(標準単価 積算単価)

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 施工区分・平均切削深さ	1	全面切削6cm以下 (4000m ² 以下)
J 0 2 段差すりつけの撤去作業	1	無し
J 0 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0051 号 代価表 殻運搬(路面切削)

施工P(機45.55%, 労42.90%, 材11.55%, 市0.00%)
1.000 m3 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級	45.550	%			K1
運転手 (一般)	42.900	%			R1
軽油 1.2号	11.550	%			Z1
			(標準単価 積算単価)	

条件名称	入力値	入力名称
J01 DID区間の有無	1	無し
J02 運搬距離 (km) (DID区間無)	15	9.0km以下
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0052 号 代価表 不陸整正

施工P(機25.82%, 労48.94%, 材25.24%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第1次)] ブレード幅3.1m	10.290	%			K1
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	8.040	%			K2
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	7.490	%			K3
運転手 (特殊)	29.540	%			R1
普通作業員	19.400	%			R2
粒度調整碎石 M-30	20.610	%			Z1
軽油 1.2号	4.630	%			Z2
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J01 補足材料の有無	2	有り
J02 補足材料平均厚さ	6	17mm以上21mm未満
J03 補足材料	11	粒度調整碎石 M-30
J04 費用の内訳	1	全ての費用

第 0053 号 代価表 基層(車道・路肩部)

施工P(機3.77%, 労9.35%, 材86.88%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	2.030	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.570	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.570	%			K3
普通作業員	3.390	%			R1
特殊作業員	1.930	%			R2
運転手 (特殊)	1.890	%			R3
世話役	0.650	%			R4
再生アスファルト混合物 再生粗粒度AS混合物 (20)	78.970	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.530	%			Z2
軽油 1.2号	0.320	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	12	再生粗粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0054 号 代価表 表層(車道・路肩部)

施工P(機3.57%, 労8.88%, 材87.55%, 市0.00%)

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ASフィニッシャ [ホイール型] 排出ガス対策型 (第2次) 舗装幅2.4~6.0m	1.920	%			K1
タイヤローラ [普通型・排出ガス対策型 (第1次)] 運転質量8~20t	0.540	%			K2
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第1次)] 運転質量10~12t 締固め幅2.1m	0.540	%			K3
普通作業員	3.220	%			R1
特殊作業員	1.840	%			R2
運転手 (特殊)	1.790	%			R3
世話役	0.610	%			R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度AS混合物 (20)	84.760	%			Z1
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.440	%			Z2
軽油 1.2号	0.300	%			Z3
			(標準単価 積算単価))
条件名称	入力値	入力名称			
J01 平均幅員	3	1.4m以上			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50	50 mm			
J05 材料	10	再生密粒度アスファルト混合物 (20)			
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第 0055 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15~18 白	570.000	kg			
ガラスビーズ 0.105~0.840mm	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	25.000	kg			
軽油 1.2号	44.000	L			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 夜間作業の有無	2	無し
J 0 2 施工方法区分	1	熔融式手動
J 0 3 豪雪補正の有無	2	無し
J 0 4 規格・仕様区分	1	実線 15cm
J 0 5 時間的制約の有無	3	無し
J 0 6 塗布厚	1	1.5mm
J 0 7 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し
J 0 8 未供用区間の場合の補正	1	無し
J 0 9 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%
J 1 1 塗料区分	1	白
J 1 2 プライマー規格	1	アスファルト舗装
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0056 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式) 昼間 豪雪無 破線30cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15~18 白	1,130.000	kg			
ガラスビーズ 0.105~0.840mm	50.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	50.000	kg			
軽油 1.2号	80.000	L			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 夜間作業の有無	2	無し
J 0 2 施工方法区分	1	熔融式手動
J 0 3 豪雪補正の有無	2	無し
J 0 4 規格・仕様区分	7	破線 30cm
J 0 5 時間的制約の有無	3	無し
J 0 6 塗布厚	1	1.5mm
J 0 7 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し
J 0 8 未供用区間の場合の補正	1	無し
J 0 9 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%
J 1 1 塗料区分	1	白
J 1 2 プライマー規格	1	アスファルト舗装
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0057 号 代価表 区画線設置

1000.000 m 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
区画線設置 (熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200.000	m			
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15～18黄色	684.000	kg			
ガラスビーズ 0.105～0.840mm	30.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg			
軽油 1.2号	132.000	L			
諸雑費 (率+まるめ)	1.000	式			
合計					
			単位当り		

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 夜間作業の有無	2	無し
J 0 2 施工方法区分	1	熔融式手動
J 0 3 豪雪補正の有無	2	無し
J 0 4 規格・仕様区分	13	矢印・記号・文字 15cm換算
J 0 5 時間的制約の有無	3	無し
J 0 6 塗布厚	1	1.5mm
J 0 7 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し
J 0 8 未供用区間の場合の補正	1	無し
J 0 9 熔融式塗料規格	1	含有量15～18%
J 1 1 塗料区分	2	黄
J 1 2 プライマー規格	1	アスファルト舗装
J 1 3 費用の内訳	1	全ての費用

第 0058 号 代価表 交通誘導警備員B

1.000 人日 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	1.000	人			
合計					
			単位当り		
J 0 1	条件名称 作業区分	入力値 1	入力名称 昼間勤務（交替要員無し）		

第 0059 号 代価表 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材の運賃料金 鋼材の運送に関わる運賃料金	1.000	t			
合計					
			単位当り		
条件名称		入力値		入力名称	
J 0 1 基本運賃 (実数入力)				円/t	
J 0 2 運搬割増率		4		各種 (実数入力)	
J 0 3 運搬割増率 (実数入力)		0		0	
J 0 4 その他の諸料金の有無		2		無	

第 0060 号 代価表 仮設材等の積込み取卸し費

1.000 t 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
積込み. 取卸し費 (仮設材等)	2.000	t			
合計					
			単位当り		
J 0 1	条件名称 作業区分	入力値 4	入力名称 積込み、取卸し (往復分)		

第 0061 号 代価表 貨物自動車による運搬(1車1回)

1.000 台 当り

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
貨物自動車運送料金 距離制運賃	1.000	台			
合計					
			単位当り		
J 0 1	条件名称 運搬区分	入力値 1	入力名称 路面切削機（ホイール廃材積込付） 2.0m		
J 0 2	基本運賃料金（実数入力）		円		
J 0 4	悪路割増区間基本運賃料金（実数） ）		円		
J 0 5	深夜早朝割増の有無	2	無		
J 0 6	冬期割増区間基本運賃料金（実数） ）		円		
J 0 7	地区割増料（実数入力）		円		
J 0 8	その他の諸料金（実数入力）		円		
J 0 9	有料道路利用料（実数入力）		円		

平成30年度

29・30国補特環合併第1号管渠工事

数 量 計 算 書

(国補)

茨城県石岡市都市建設部下水道課

数量総括表

(国補)

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量	
管きょ工	内径φ150mm	路線延長		m	210.0	210.00	
	管路土工						
		管路掘削	合計	m ³	390		
			機械掘削 山積Q=0.28m ³	m ³	390	387.05	
			機械掘削 山積Q=0.45m ³	m ³			
		管路埋戻(砂)	合計(管上30cmまで)	m ³	83		
			山積Q=0.28m ³ (管上30cmまで)	m ³	83	83.02	
			山積Q=0.45m ³ (管上30cmまで)	m ³			
		管路埋戻(RB-40)	合計	m ³	82		
		(路盤厚0.20m)	山積Q=0.28m ³	m ³	82	82.32	
		(路盤厚0.20m)	山積Q=0.45m ³	m ³			
		路床入替(RB-40)	合計(管上30cm以上)	m ³	140		
			山積Q=0.28m ³	m ³	140	141.76	
			山積Q=0.45m ³	m ³			
		発生土処理	合計	m ³	390		
			山積Q=0.28m ³	m ³	390	387.05	
			山積Q=0.45m ³	m ³			
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ150mm×4.00m	本	36	36	
			φ200mm×4.00m	本			
		硬質塩化ビニル管布設工	φ150mm	m	145.3	145.30	
			φ200mm	m			
		砂基礎	W=0.90 土留部	m	144.9	144.85	
				m ³	13	13.05	
		リフ付硬質塩化ビニル管	φ150mm×4.00m	本	15	15	
			φ200mm×4.00m	本			
		リフ付硬質塩化ビニル管布設工	φ150mm	m	61.1	61.10	
			φ200mm	m			
		砕石基礎	W=0.90 土留部	m	61.0	60.95	
				m ³	5	5.49	
	管路土留工						
		たて込み簡易土留	素掘り	m			
			H=2.00m	m	58.0	58.00	

数量総括表

(国補)

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量	
			H=2.50m	m	152.0	152.00	
			H=3.00m	m			
			H=3.50m	m			
			H=4.00m	m			
			H=4.50m	m			
			H=5.00m	m			
マンホール工	組立マンホール工						
	組立1号マンホール			箇所	5	5	
		マンホール材料		式			
		マンホール蓋	T-14 φ 600	組			
			T-25 φ 600	組	5	5	
		転落防止はしご	φ 600用	組	5	5	
		調整モルタル		m ³	0.06	0.062	
			0.062×1875kg/m ³	Kg	116.25		
		調整リング	50mm φ 600	個			
			100mm φ 600	個	6	6	
			150mm φ 600	個	2	2	
		斜壁ブロック	H=300	個			
			H=450	個	2	2	
			H=600	個	3	3	
		直壁ブロック	H=300	個			
			H=600	個			
			H=900	個			
			H=1200	個			
			H=1500	個			
			H=1800	個			
		躯体ブロック	H=600	個			
			H=900	個	1	1	
			H=1200	個	1	1	
			H=1500	個	3	3	
			H=1800	個			
		底版ブロック	H=130	個	5	5	
		削孔工	φ 100mm	箇所	2	2	
			φ 150mm	箇所	4	4	
			φ 200mm	箇所			
		マンホール用可とう継手	φ 100mm	個	2	2	
			φ 150mm	個	8	8	
			φ 200mm	個			

数量総括表

(国補)

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量	
		底部工					
			インバート有り	箇所	5	5	
			インバート無し	箇所			
			碎石基礎工	m ² /箇所	0.19	0.19	
			RC-40 0.19×1.2	m ³ /箇所	0.23	0.23	
			インバートコンクリート	m ³ /箇所	0.17	0.17	
			モルタル上塗り工	m ² /箇所	0.71	0.71	
		ブロック据付工					
			3m以下	箇所	5	5	
			3m超4m以下	箇所			
			4m超5m以下	箇所			
取付管							
及びます工	土工	掘削	機械掘削合計	m ³	27		
			機械掘削 山積Q=0.13m ³	m ³	27	26.64	
		埋戻(砂)	合計	m ³	6		
			埋戻工 山積Q=0.13m ³	m ³	6	5.57	
		埋戻(RB-40)	合計	m ³	8		
			埋戻工 山積Q=0.13m ³	m ³	8	7.98	
		路床入替(RB-40)	埋戻工 山積Q=0.13m ³	m ³	7	7.36	
		発生土処理	合計	m ³	27		
			山積Q=0.13m ³	m ³	27	26.64	
			枺	m ³			
		ます設置工					
		小口径塩ビ製ます	3方向流入縦型 φ200-φ100	個	8	8	
			3方向流入横型 φ200-φ100	個	1	1	
		プレーンエンド直管	VUφ200	本	1.8	1.8	
		汚水ます蓋	塩ビ製T-2	個	4	4	
			鋳鉄製防護蓋T-8	個	5	5	
		ます設置工(塩化ビニル製)	1.0m以下	箇所	2	2	
			1.5m以下	箇所	6	6	
			2.0m以下	箇所	1	1	
		汚水蓋設置工	鋳鉄製防護蓋	箇所	5	5	
		取付管布設工					
		取付管材料		式	1		
		硬質塩化ビニル管	φ100mm×4.00m	本	7.6	7.6	

数量総括表

(国補)

工種	種別	細別	規格	単位	積算数量	設計数量	
		自在曲管	$\phi 100\text{mm} \times 0^\circ$	個	8	8	
			$\phi 100\text{mm} \times 30^\circ$	個			
			$\phi 100\text{mm} \times 60^\circ$	個	7	7	
			$\phi 100\text{mm} \times 75^\circ$	個	1	1	
		接着受口カラー	VU $\phi 100\text{mm}$	個	3	3	
		取付管布設工	VU $\phi 100\text{mm}$	m	29.9	29.91	
		支管90°	VU $\phi 150\text{mm}-100\text{mm}$	個	7	7	
		支管取付工	本管VU $\phi 100\text{mm}$	箇所	7	7	
		取付管設置工					
		人孔取付	$L \leq 3.0\text{m}$	箇所			
			$3.0\text{m} < L \leq 5.0\text{m}$	箇所	2	2	
			$5.0\text{m} < L$	箇所			
		支管取付	$L \leq 3.0\text{m}$	箇所			
			$3.0\text{m} < L \leq 5.0\text{m}$	箇所	7	7	
			$5.0\text{m} < L$	箇所			
付帯工						(本管)	(取付管)
	仮復旧 県道As						
	舗装撤去工						
		舗装版切断	As t=20cmまで	m	440	420.00	22.92
			Co t=20cmまで	m			
		舗装版破砕	As t=10cm以下	m ²	199	189.00	9.98
			Co t=15cm以下	m ²			
		殻運搬処理	Asガラ運搬	m ³	20	18.90	1.00
			Coガラ運搬	m ³			
			Asガラ処理	t	47	44.42	2.35
			Coガラ処理	t			
	道路復旧工						
		県道As					
		表層工	再生粗粒度As t=5cm	m ²	199	189.00	9.98
		基層工	再生粗粒度As t=5cm	m ²	199	189.00	9.98
		上層路盤工	M-30 t=15cm 1層	m ²	199	189.00	9.98
		下層路盤工	RC-40 t=15cm 1層	m ²	199	189.00	9.98
	本復旧 県道As						
	舗装撤去工						
		舗装版切断	As t=20cmまで	m	5	5.10	
		舗装版破砕	As t=10cm以下	m ²	8	7.55	
		殻運搬処理	Asガラ運搬	m ³	0.8	0.75	

管 渠 数 量

項目	規格・寸法	単位	起工数量	適用	変更数量	適用
舗装取壊しガラ処分工						
舗装切断工	As t=5cm (町道)	m	-		-	
	As t=10cm (県道)	m	5.10		-	取付管
	Co t=10cm(コンクリート道)	m	-		-	
舗装取壊し工 (仮復旧部)	As t=3cm (町道)	m ²	-		-	
	As t=5cm (県道)	m ²	7.55		-	取付管
	Co(コンクリート道)Ast=3cm	m ²	-		-	
ガラ運搬工	As	m ³	0.75		-	取付管
	Co	m ³				
ガラ処分工	As掘削材	t	1.76	0.75×2.35		
路面切削工						
舗装切断工	As t=5cm (町道)	m	-		-	
	As t=10cm (県道)	m	-		-	本管
	Co t=10cm(コンクリート道)	m	-		-	
路面切削工	As t=3cm (町道)	m ²	-		-	
	As t=5cm (県道)	m ²	523.78		-	本管
	Co(コンクリート道)Ast=3cm	m ²	-		-	
ガラ運搬工	As	m ³	26.18		-	本管
	Co	m ³				
ガラ処分工	As切削材	t	61.52	26.18×2.35		
本復旧 県道						
表層工	As(再生密粒度20)					
	t=5cm	m ²	531.33	523.78+7.55	-	本管+取付管
中間層工	As(再生粗粒度20)					
	t=5cm	m ²	-		-	
基層工	As(再生粗粒度20)					
	t=5cm	m ²	7.55		-	取付管
不陸整正工	粒度調整碎石 M-30					
	t=2cm	m ²	7.55		-	取付管
本復旧 町道						
表層工	As(再生密粒度13)					
	t=5cm	m ²	-		-	
不陸整正工	粒度調整碎石 M-30					
	t=3cm	m ²	-		-	
区画線工						
区画線工	実線W=15cm,白色	m	202.00		-	
	破線W=30cm,白色	m	4.00		-	
	文字W=15cm換算,黄色	m	19.00		-	

管 渠 数 量 表

石岡市公共下水道

国補-1工区 (4)

管渠番号	人孔番号		管径 mm	掘削幅 m	路線延長 m	人孔減長 m	管体延長 m	塩化ビニール管			基礎 控除 m	管 基 礎 工				摘要		
								直 管 本	マンホール継手			砂 基 礎		砕石基礎				
	上 流 用 本	下 流 用 本							副 管 用 本	延長 m		砂 m3	延長 m	砕石 m3				
6471-3	6471-3-1	6471-3-2	150	0.90	58.00	0.90	57.10	14.3				0.150	56.95	5.13			塩ビ管	
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	0.90	59.00	0.90	58.10	14.5				0.150	57.95	5.22			塩ビ管	
6473	6473-1	6475-1	150	0.90	31.00	0.90	30.10	7.5				0.150	29.95	2.70			塩ビ管	
6475	6475-1	6475-2	150	0.90	62.00	0.90	61.10	15.3				0.150			60.95	5.49	リブ管	
計					148.00		145.30	36.30					144.85	13.05				塩ビ管
					62.00		61.10	15.30								60.95	5.49	リブ管

土留工の数量

石岡市公共下水道

国補-1 工区

(6)

管渠番号	人孔番号		管径	土留延長	掘削深		平均掘削深	建込簡易土留							鋼材重量		摘要
								建込長 1.50m 1スパン 15 m	建込長 2.00m 1スパン 15 m	建込長 2.50m 1スパン 15 m	建込長 3.00m 1スパン 15 m	建込長 3.50m 1スパン 15 m	建込長 4.00m 1スパン 15 m	建込長 4.50m 1スパン 15 m	矢板 締切 面積	矢板 重量	
	上流	下流	mm	m	上流 m	下流 m	m	m	m	m	m	m	m	m	m2	t	
6471-3	6471-3-1	6471-3-2	150	58.00	1.77	2.00	1.89		58.00								
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	59.00	2.02	2.23	2.13			59.00							
6473	6473-1	6475-1	150	31.00	2.25	2.38	2.32			31.00							
6475	6475-1	6475-2	150	62.00	2.40	2.23	2.32			62.00							
計				210.00					58.00	152.00							

路面復旧工の数量

石岡市公共下水道

国補-1工区

(7)

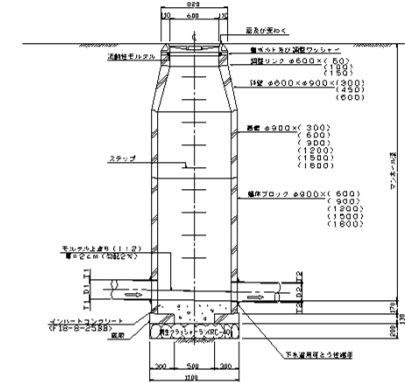
管渠番号	人孔番号		管径 mm	復旧延長 m	舗装切断				舗装復旧				ガラ処分		本復旧時に於けるガラ処分等						摘要					
					仮復旧		本復旧		仮復旧		本復旧		掘削時に於けるガラ処分等		本復旧時に於けるガラ処分等											
					回数	延長 m	回数	延長 m	幅 m	面積 m ²	幅 m	面積 m ²	面積内訳		t cm	ガラ m ³	t cm	t 影 cm	ガラ m ³	t 掘 cm		t 影 cm	残土 m ³			
	(掘削部) m ²	(影響部) m ²																								
上流	下流																									
6471-3	6471-3-1	6471-3-2	150	58.00	2	116.00			0.90	52.20	2.41	139.78	52.20	87.58	10	5.22	5	5	6.99					県道As道		
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	59.00	2	118.00			0.90	53.10	2.51	148.09	53.10	94.99	10	5.31	5	5	7.40					県道As道		
6473	6473-1	6475-1	150	31.00	2	62.00			0.90	27.90	2.59	80.29	27.90	52.39	10	2.79	5	5	4.01					県道As道		
6475	6475-1	6475-2	150	62.00	2	124.00			0.90	55.80	2.51	155.62	55.80	99.82	10	5.58	5	5	7.78					県道As道		
計			砂利道 t=10cm(Gr)		--	--			--	--			--	--	--	--			--	--			--	--		
			コンクリート道 t=10cm(Co)																							
			町道As道 t=5cm(As)																							
			県道As道 t=10cm(As)			420.00				189.00			523.78	189.00	334.78		18.90								26.18	

1号組立マンホール数量

項目	規格・寸法	単位	起工数量	適用	変更数量	適用
組立マンホール設置工				設置箇所	-	箇所
					5	
底版		個	5		-	
く体ブロック	60	個	-		-	
	90	個	1		-	
	120	個	1		-	
	150	個	3		-	
	180	個	-		-	
直壁	30	個	-		-	
	60	個	-		-	
	90	個	-		-	
	120	個	-		-	
	150	個	-		-	
	180	個	-		-	
	床版 60	個	-		-	
斜壁	30	個	-		-	
	45	個	2		-	
	60	個	3		-	
調整リング	10	個	6		-	
	15	個	2		-	
調整モルタル		m3	0.06	0.253m×0.245m3/箇所 =0.062	-	
蓋受枠	φ 600 T-25	組	5		-	
	φ 600 T-14	組	-		-	
転落防止用はしご	φ 600用	組	5		-	
削孔	φ 400mm	箇所	-		-	
	φ 350mm	箇所	-		-	
	φ 300mm	箇所	-		-	
	φ 250mm	箇所	-		-	
	φ 200mm	箇所	-		-	
	φ 150mm	箇所	4		-	
	φ 125mm	箇所	-		-	
	φ 100mm	箇所	2		-	
	φ 75mm	箇所	-		-	
下水道用可とう性継手	φ 400mm	箇所	-		-	
	φ 350mm	箇所	-		-	
	φ 300mm	箇所	-		-	
	φ 250mm	箇所	-		-	
	φ 200mm	箇所	-		-	
	φ 150mm	箇所	8		-	
	φ 100mm	箇所	2		-	
ブロック据付工	マンホール深 H≦2.0m	箇所	2		-	
	マンホール深 H≦3.0m	箇所	3		-	
	マンホール深 H≦4.0m	箇所	-		-	
	マンホール深 H≦5.0m	箇所	-		-	
	マンホール深 H≦6.0m	箇所	-		-	
	マンホール深 H≦7.0m	箇所	-		-	
	マンホール深 H≦8.0m	箇所	-		-	
底部工	標準	箇所	5		-	
	インバート無し	箇所	-		-	
					-	

数量計算条件				
名称	条件			
1号マンホール	流入管 φ 150mm及び流出管 φ 150mmの2方向を標準として計算を行う。			
1号マンホール底部工数量計算書				
名称	種別	算式	単位	数量
インバートコンクリート (無筋コンクリート)	高炉セメント 18N相当	$V = \pi \cdot 0.90^2 / 4 \times (0.17 + 0.11) = 0.178$ (控除分) $\text{本管 } V_1 = \pi \cdot 0.15^2 / 4 \times 1/2 \times 0.90 = 0.008$ $\text{計} = 0.170$	m ³	0.17
モルタル上塗り工	配合1:2 敷厚2cm	$A = \pi \cdot 0.90^2 / 4 - 0.15 \times 0.90 + \pi \cdot 0.15 \times 1/2 \times 0.90 = 0.713$	m ²	0.71
再生クラッシャーラン	RB-40 t=20cm	$V = \pi \cdot 1.10^2 / 4 \times 0.2 \times 1.2 = 0.228$	m ³	0.23

概要図



取 付 管 数 量

項目	規格・寸法	単位	起工数量	適用	変更数量	適用
土 工						
掘削工	バックホウ 0.10m ³	m ³	26.64			
残土処分工 (発生土運搬)	バックホウ 0.10m ³	m ³	26.64			
砂埋戻工 (管上30cmまで)	バックホウ 0.10m ³	m ³	5.57			
良質土埋戻工 (RB-40)	バックホウ 0.10m ³	m ³	7.98			
路床用碎石埋戻し工 (RB-40)	バックホウ 0.10m ³	m ³	7.36			
取付管布設工						
ます設置工	ます設置工	箇所	9.00		-	
	防護蓋設置工	箇所	5.00		-	
取付管布設工	平均延長3.32m	箇所	9.00	29.91/9	-	
	支管取付	箇所	7.00			
	人孔取付	箇所	2.00			
<参考数量>						
VUφ100管布設工	取付管延長	m	18.63	掘削深1.5m未満	-	
	〃	m	11.28	掘削深1.5m以上	-	
支管取付工	本管VUφ150×取付管VUφ100	箇所	7		-	
取付自在継手	VUφ100mm	個	9	桝との接続	-	
直管 (RR)	VUφ100mm	本	7.6		-	
自在曲管	0° 曲管 VUφ100mm	個	8		-	
	15° 曲管 VUφ100mm	個	-		-	
	30° 曲管 VUφ100mm	個	-		-	
	45° 曲管 VUφ100mm	個	-		-	
	60° 曲管 VUφ100mm	個	7		-	
	75° 曲管 VUφ100mm	個	1	ドロップ桝	-	
支管VU用 接着受口カラー	本管VUφ150×取付管VUφ100 φ100	個	7 3	本管との接続	- -	
公共桝	ゴム輪標準型 φ200(三方向)	個	8		-	
	ゴム輪ドロップ型 φ200(三方向)	個	1		-	
その他接続部品	取付自在継手	個	-		-	
	ゴム受口偏芯継手 φ150*100	個	3		-	
	防護ハット(蓋・枠台座付)T-8	個	5		-	
	塩ビ蓋	個	4		-	
	塩ビ製立上り管(プレート)直管φ200	本	1.8	7.36/4.0	-	

柵及び取付管土工量計算書

石岡市公共下水道

国補-1工区

(3)

本 管				柵 の 個 数	取掘 付管延 長	取付掘 管削深	取付掘 管削幅 (平均)	取 付 管 土 工 量						全 土 工 量					矢 板 土 留		
管 渠 番 号	人 孔 番 号		管 径 mm					掘 削			発 生 土 運 搬	埋 戻		機 械 埋 戻 管上30cm まで	機 械 埋 戻 管上30cm 以上	機 械 掘 削	発 生 土 運 搬	機 械 埋 戻 砂		機 械 埋 戻 RB-40	路 床 用 砕 石 埋 戻
	上 流	下 流						掘 削 土 量	控 除 舗 装 (掘削)	機 械 掘 削		控 除 管 渠									
													m ³								
6471-3	6471-3-1	6471-3-1	150	1	2.15	1.45	0.70	2.18	0.15	2.03	2.03	0.60	0.02	0.51	0.70	2.03	2.03	0.51	0.70	0.35	
6471-3	6471-3-1	6471-3-2	150	1	2.15	1.21	0.67	1.74	0.14	1.60	1.60	0.58	0.02	0.51	0.43	1.60	1.60	0.51	0.43	0.20	
6471-3	6471-3-2	6471-3-2	150	1	2.15	1.43	0.69	2.12	0.15	1.97	1.97	0.59	0.02	0.51	0.65	1.97	1.97	0.51	0.65	0.35	
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	2	2.15	1.48	0.70	4.45	0.30	4.15	4.15	1.20	0.04	0.49	2.02	4.15	4.15	0.49	2.02	0.70	
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	1	5.18	1.48	0.70	5.37	0.36	5.01	5.01	1.45	0.05	1.22	0.37	5.01	5.01	1.22	0.37	2.28	
6473	6473-1	6475-1	150	1	5.18	1.78	0.73	6.73	0.38	6.35	6.35	1.51	0.05	1.22	1.51	6.35	6.35	1.22	1.51	2.44	
6473	6473-1	6475-1	150	1	2.30	1.53	0.70	2.46	0.16	2.30	2.30	0.64	0.02	0.54	0.81	2.30	2.30	0.54	0.81	0.45	
6475	6475-1	6475-2	150	1	2.45	1.88	0.74	3.41	0.18	3.23	3.23	0.73	0.03	0.57	1.49	3.23	3.23	0.57	1.49	0.59	
計				9				28.46	1.82	26.64	26.64	7.30	0.25	5.57	7.98	26.64	26.64	5.57	7.98	7.36	

柵及び取付管数量

石岡市公共下水道

国補-1工区 (4)

本管			管径 mm	柵の位置	柵の種類						取付管総延長		取付管渠										防護ハット (蓋・枠 台座付)	塩ビ蓋	摘要				
管渠番号	人孔番号				内径20標準0.80以下箇所	内径20標準1.00以下箇所	内径20標準1.10以下箇所	内径20標準1.40以下箇所	内径20標準1.50以下箇所	内径20標準1.70以下箇所	掘削深 1.5m未満 m	掘削深 1.5m以上 m	φ 100 mm																
	上流	下流			直管 RR 4000	自在曲管							支管 VU 用	取付 自在 継手	接着受口 カラー														
						75度	0度	15度	30度	45度						60度	個	個	個	個									
6471-3	6471-3-1	6471-3-1	150	左				1			2.60		0.7		1								1			1		人取	
6471-3	6471-3-1	6471-3-2	150	左	1						2.60		0.7		1					1	1	1			1				
6471-3	6471-3-2	6471-3-2	150	左			1				2.60		0.7		1							1			1		人取		
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	左			2				5.20		1.3		2				2	2	2			2					
6471-3	6471-3-2	6473-1	150	右			1				5.63		1.4		1				1	1	1	1		1		1			
6473	6473-1	6475-1	150	右					1		5.63		1.4		1				1	1	1	1		1					
6473	6473-1	6475-1	150	左		1					2.75		0.7		1				1	1	1				1				
6475	6475-1	6475-2	150	左						1	2.90		0.7	1					1	1	1	1			1				
計						1	1	4	1	1	1	18.63	11.28	7.6	1	8								7	7	9	3	5	4

位置図 縮尺 1/10000



図面種類	平面図	図番	1	工区
縮尺	1/10000			
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事			
工事場所	石岡市山崎地内			
工種				
製図年月日	平成 年 月			
石岡市都市建設部下水道課				

系統図

縮尺 1/2500

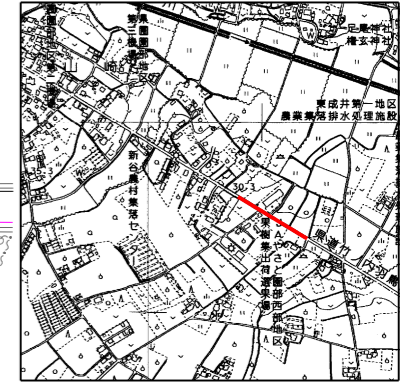
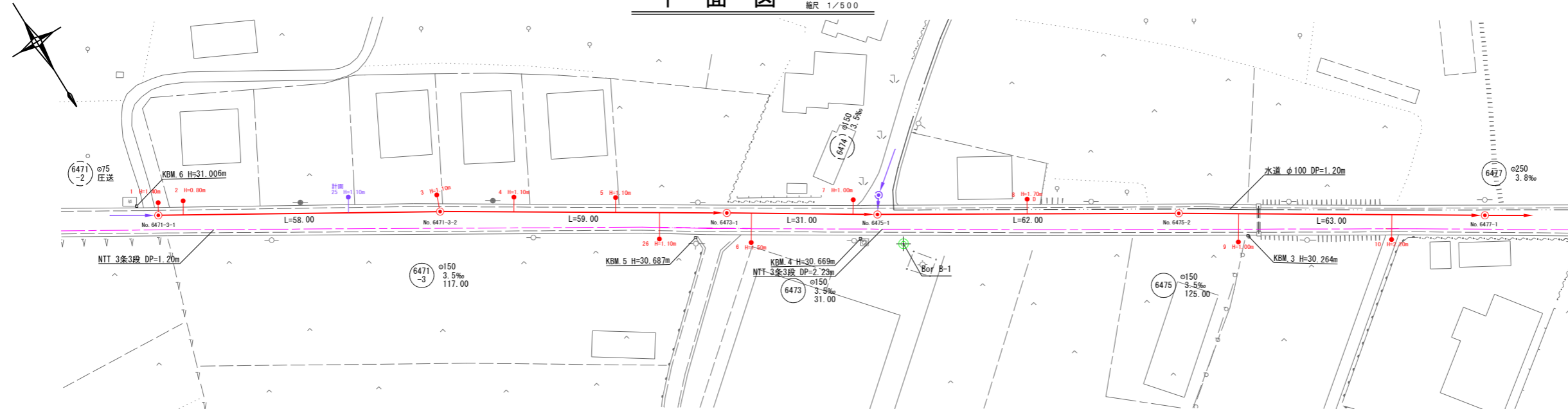


工区

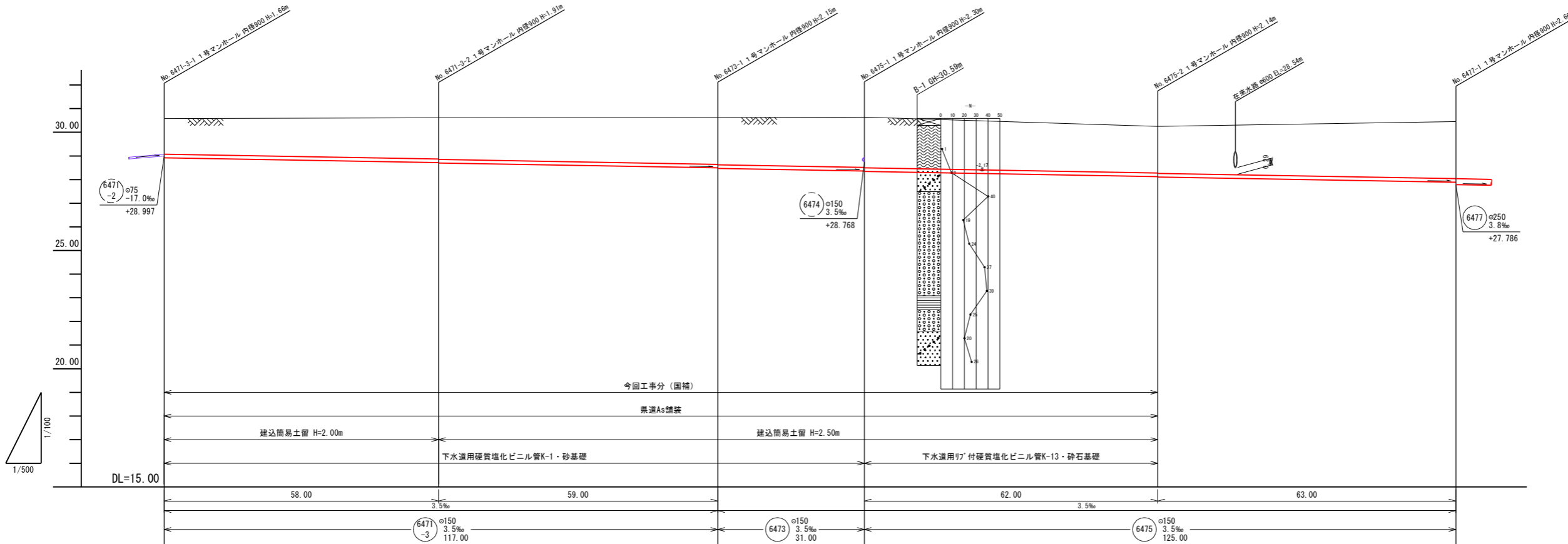
図面別	系統図	図面番号	2 8
縮尺	1/2500		
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事		
工事場所	石岡市山崎地内		
工種			
製図年月日	平成 年 月		
石岡市都市建設部下水道課			

平面図 縮尺 1/500

案内図 縮尺 1/10,000



縦断面図 縦尺 1/100 横尺 1/500



凡例

名称	記号
実施路線 (補助)	→ (Red arrow)
実施路線 (単独)	→ (Green arrow)
計画路線	→ (Blue dashed arrow)
既設路線	→ (Black dashed arrow)
塩ビ製人孔	⊕
0号人孔 (内径75cm円形)	⊗
1号人孔 (内径90cm円形)	⊙
2号人孔 (内径120cm円形)	○
マンホールポンプ	⊖
特殊1号人孔 (内径60x90cm楕円)	⊙
小口径塩ビ管	⊕

6471-3 6473 6475

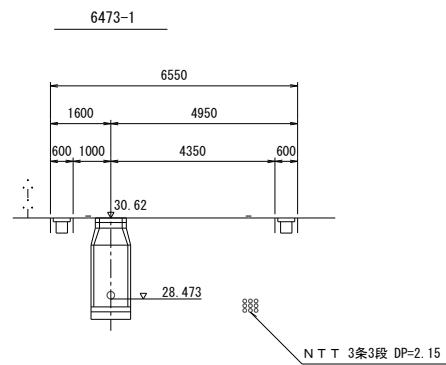
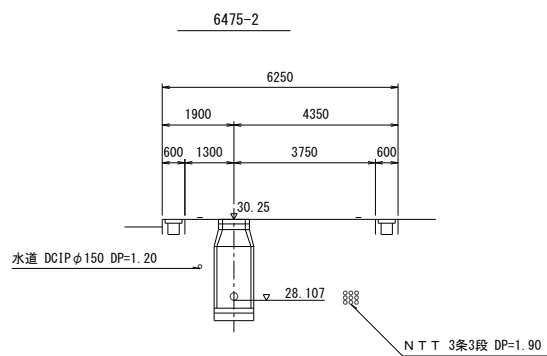
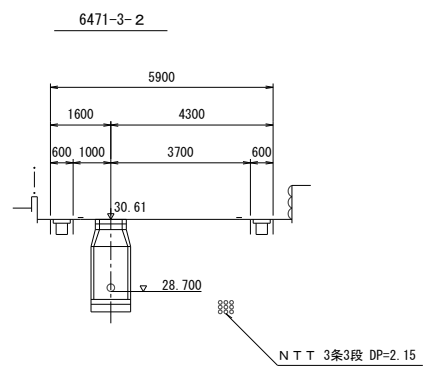
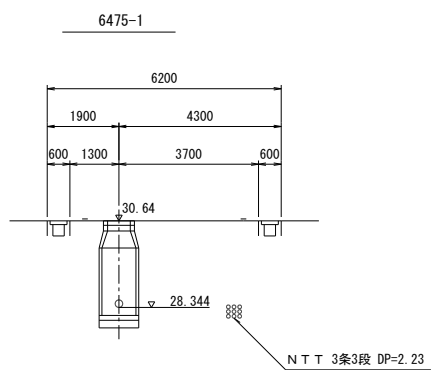
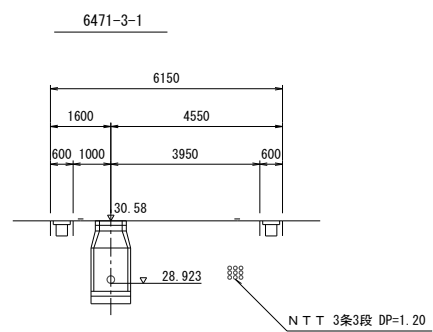
	0+00	58+00	117+00	148+00	210+00	273+00
現交地盤高	30.58	30.61	30.62	30.64	30.25	30.45
土盛り	1.50	1.73 1.75	1.97 1.99	2.12 2.14	1.97 1.99	2.41
管底高	28.923	28.720 28.700	28.493 28.473	28.364 28.344	28.127 28.107	27.886
掘削深	1.77	2.00 (1.89)	2.23 2.25	2.38 2.40	2.23 2.25	2.67
加蓋高	0.00	58.00	117.00	148.00	210.00	273.00
掘削距離	0.00	58.00	59.00	31.00	62.00	63.00

図面種類	平面図	縦断面図	図面番号	3/8
縮尺	図示			
工事名	29・30国補特理合併第1号管渠工事			
工事場所	石岡市山崎地内			
工種				
製図年月日	平成 年 月			

石岡市都市建設部下水道課

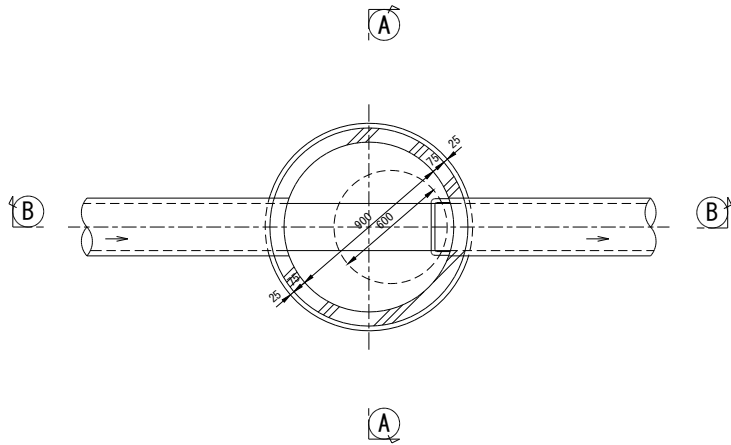
横断図

縮尺 1/100

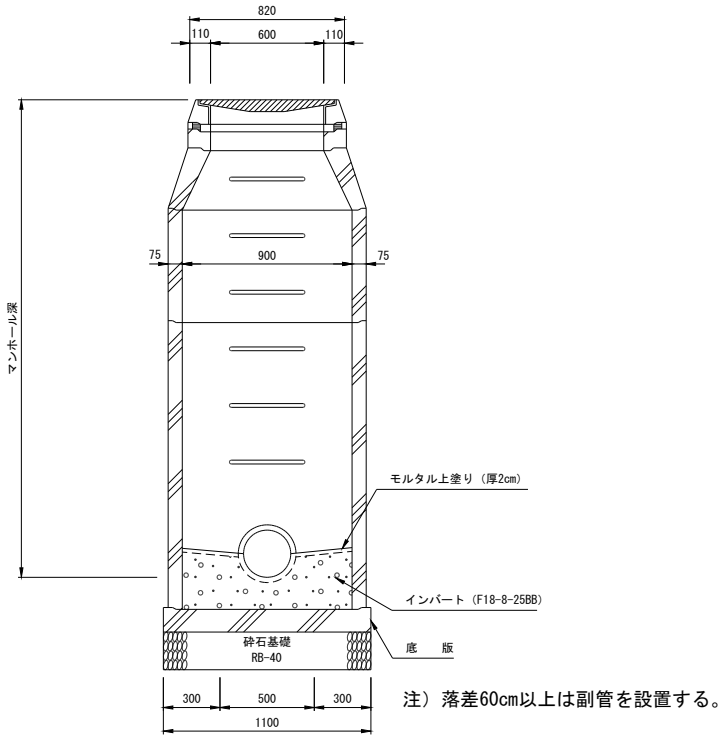


図面別	横断図	図面番号	4 8
縮尺	1/100		
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事		
工事場所	石岡市山崎地内		
工種			
製図年月日	平成 年 月		
石岡市都市建設部下水道課			

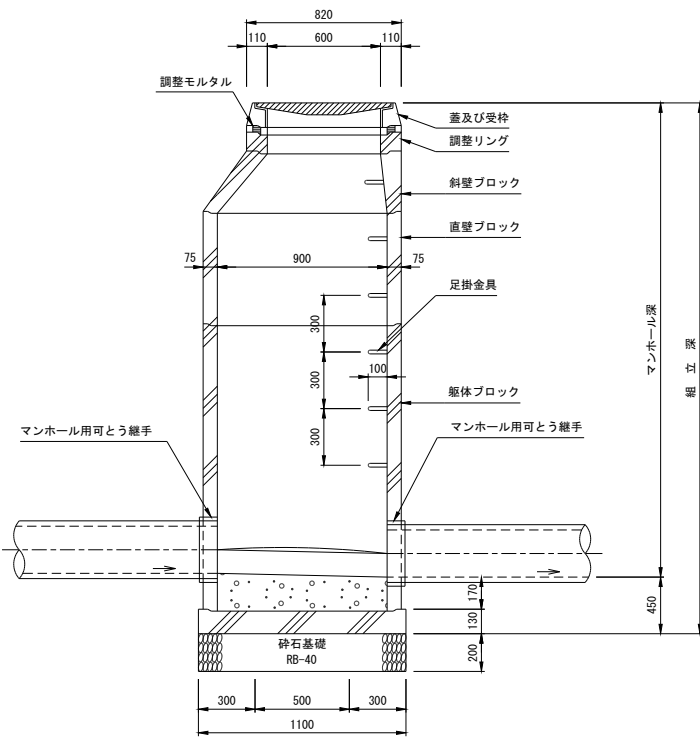
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



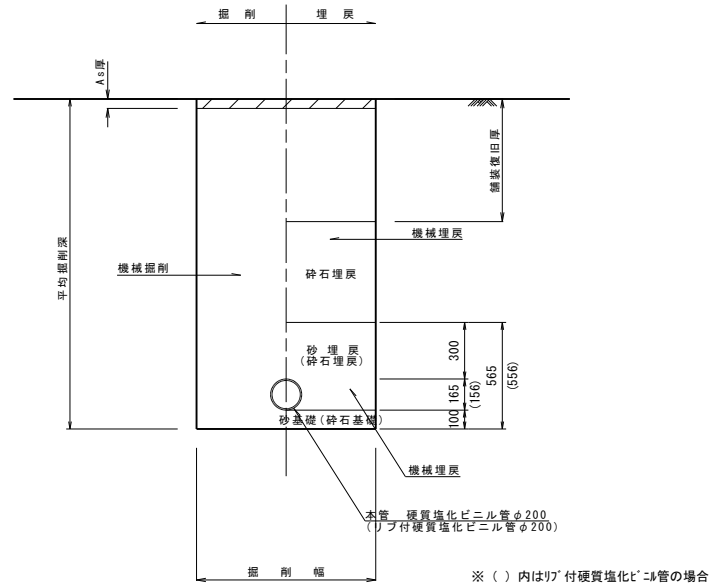
鉄蓋（石岡市型）



図面別	1号人孔（組立式）構造図	図番	5	工区
縮尺	1/20	番号	8	
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事			
工事場所	石岡市山崎地内			
工種				
製図年月日	平成 年 月			
石岡市都市建設部下水道課				

掘削復旧断面図

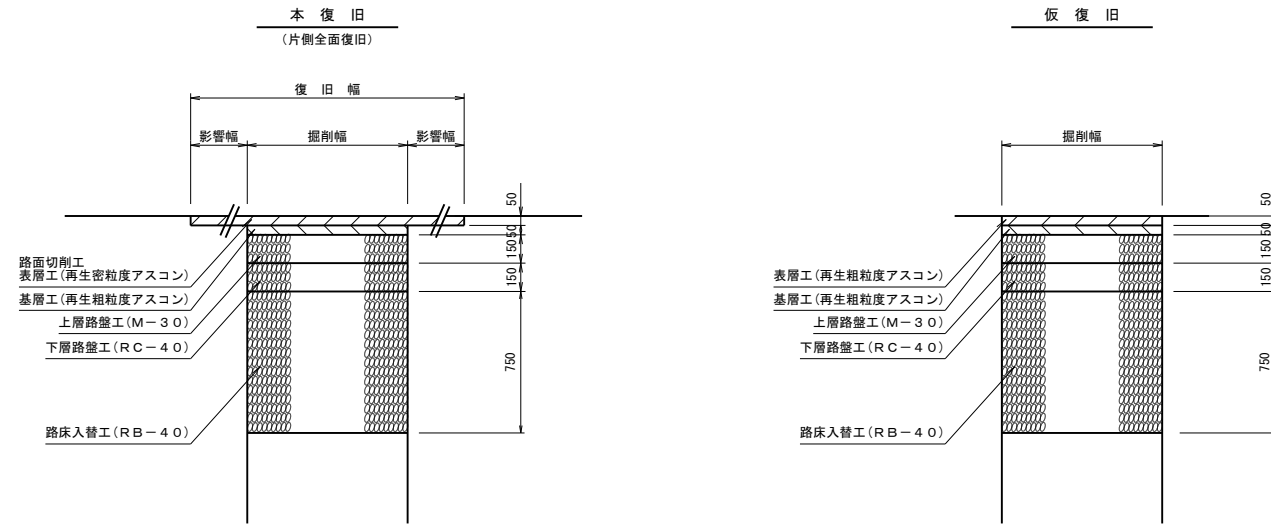
縮尺 1/20



平均掘削深	矢板長	掘削幅
1.51~2.00	2.00	0.90
2.01~2.50	2.50	0.90
2.51~3.00	3.00	0.90
3.01~3.50	3.50	1.05
3.51~4.00	4.00	1.15
土留めなし	—	0.80

舗装復旧図

縮尺 1/20



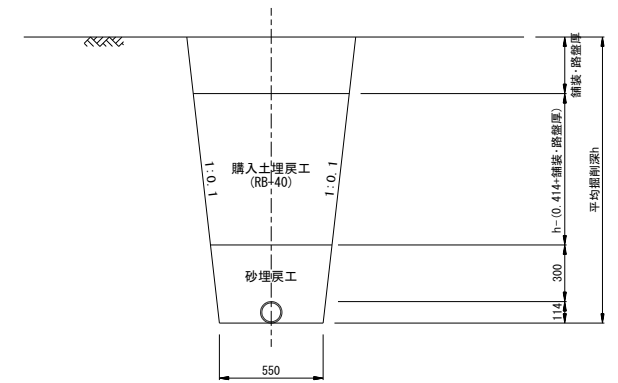
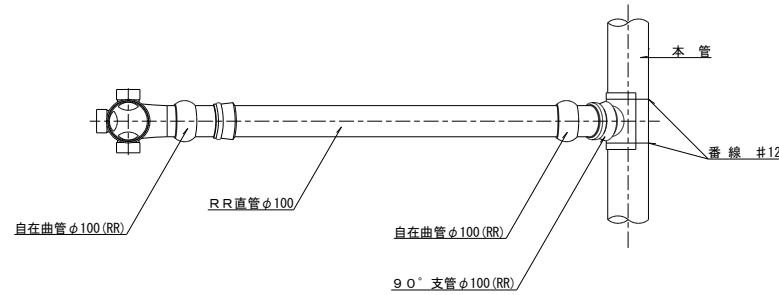
工区

図面種類	掘削復旧断面図 舗装復旧図	図面番号	6 8
縮尺	1/20		
工事名	29・30国補特理合併第1号管渠工事		
工事場所	石岡市山崎地内		
工種			
製図年月日	平成 年 月		
石岡市都市建設部下水道課			

汚水樹取付管標準図 縮尺 1:20

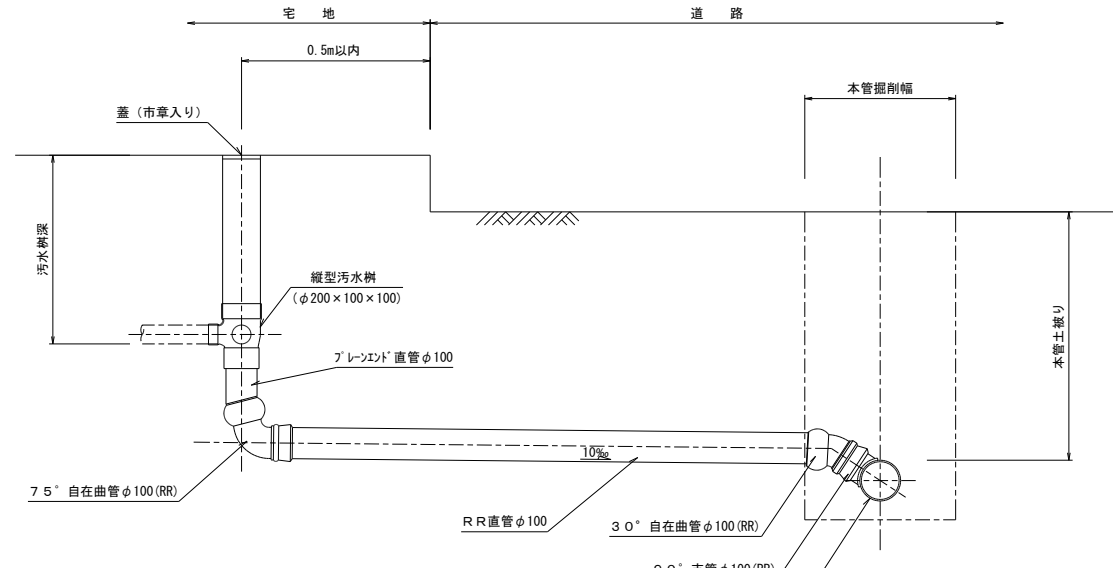
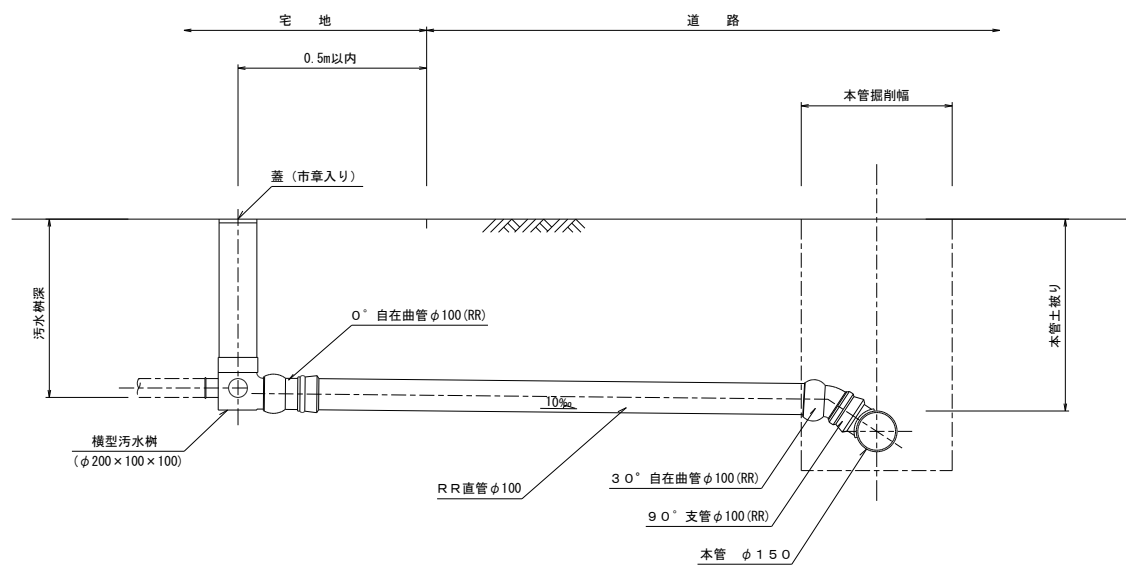
取付管標準土工断面図 縮尺 1:20

汚水樹取付管平面図

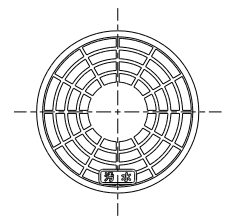


汚水樹取付管標準図 (Aタイプ)

ドロップ汚水樹取付管標準図 (Aタイプ)

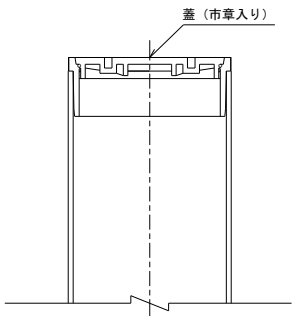
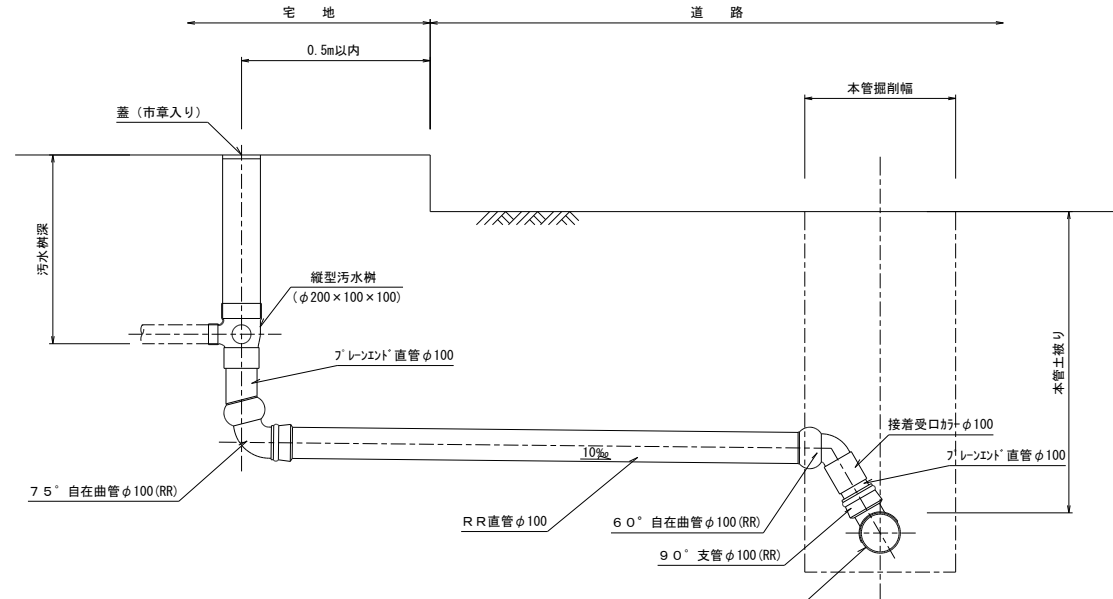
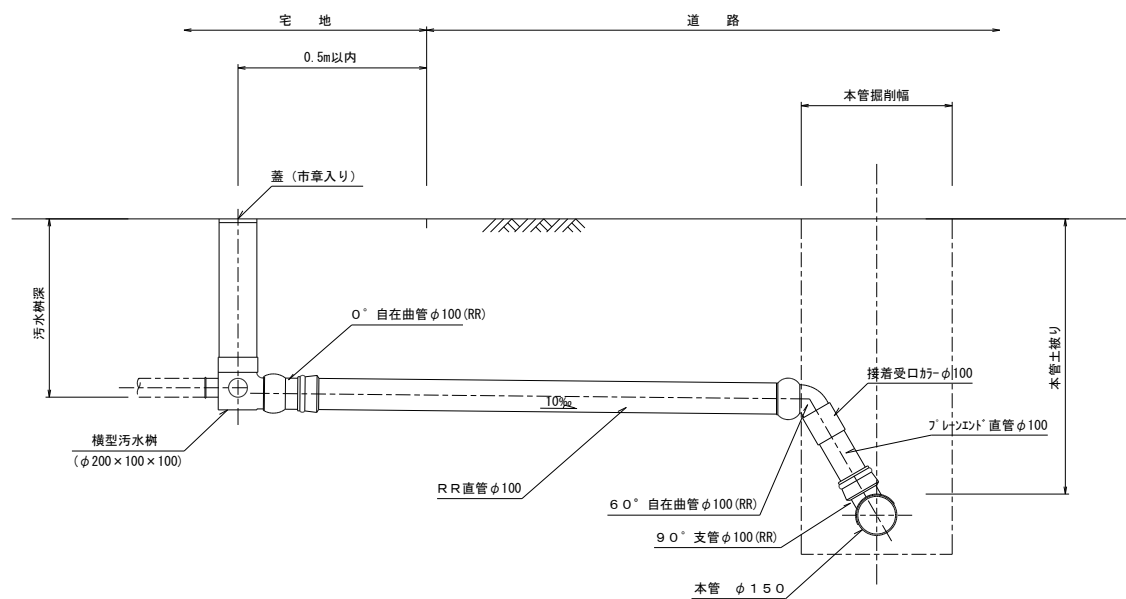


蓋 (塩ビ製T-2) 縮尺 1:5



汚水樹取付管標準図 (Bタイプ)

ドロップ汚水樹取付管標準図 (Bタイプ)

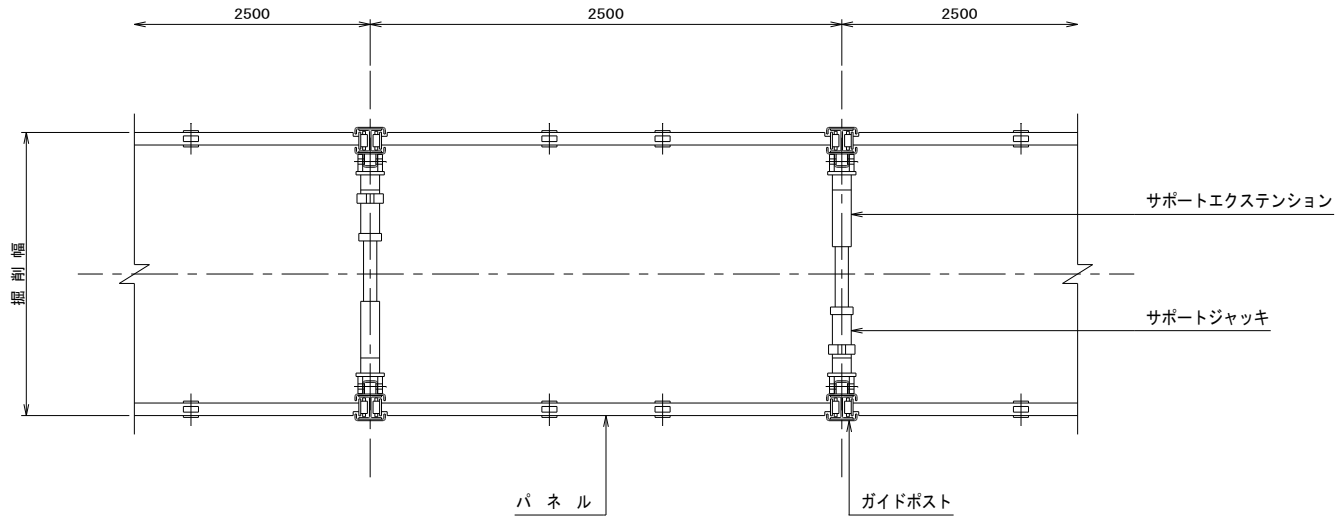


図面		図章	
種別	汚水樹取付管標準図	図章	7
縮尺	1/20	番号	8
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事		
工事場所	石岡市山崎地内		
工種			
製図年月日	平成 年 月		
石岡市都市建設部下水道課			

土留工標準図 縮尺 1:20

(建込簡易土留工)

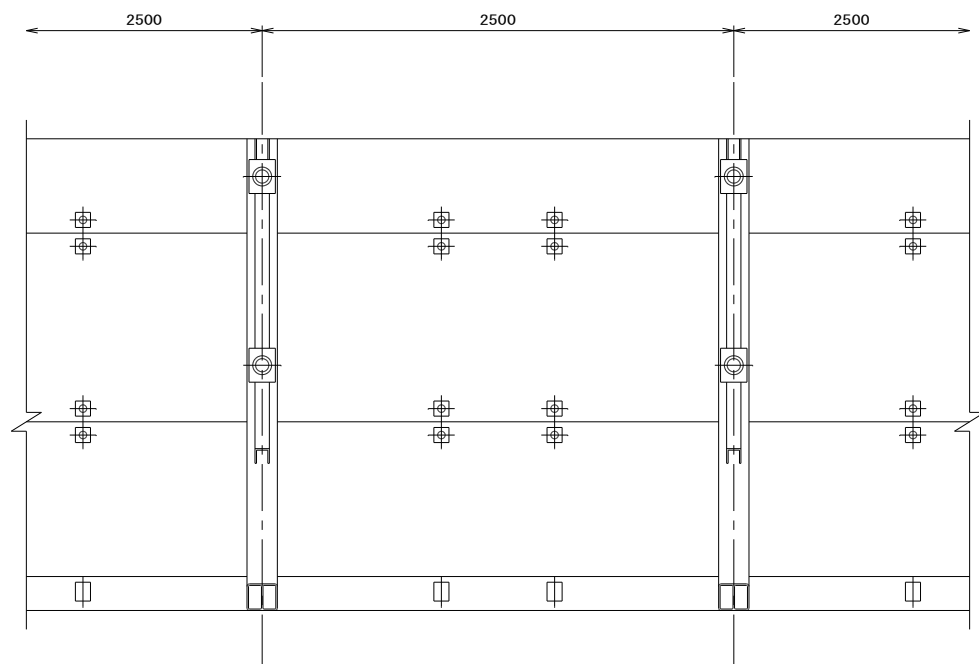
平面図



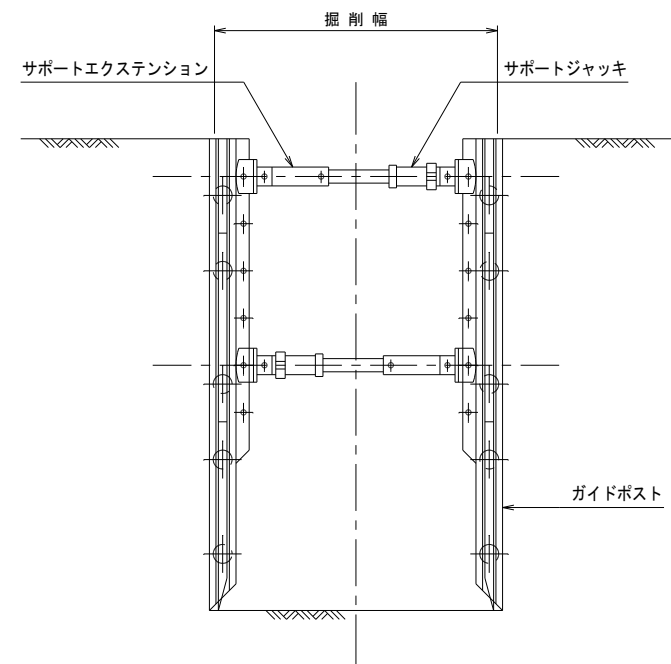
掘削深	パネル厚 (mm)
3.5m以下	65
3.5m超	105

平均掘削深	矢板長	掘削幅
1.51~2.00	2.00	0.90
2.01~2.50	2.50	0.90
2.51~3.00	3.00	0.90
3.01~3.50	3.50	1.05
3.51~4.00	4.00	1.15

正面図



断面図



図面種別	土留工標準図	図番	8	工区
縮尺		1/20		
工事名	29・30国補特環合併第1号管渠工事			
工事場所	石岡市山崎地内			
工種				
製図年月日	平成 年 月			
石岡市都市建設部下水道課				